

イスタンブール

2017
年ファクトシート

イスタンブール
での投資



イスタンブール

2017
年ファクトシート

invest in
istanbul



目次

6 なぜイスタンブール?



8 世界へ開かれたゲートウェイ



12 イスタンブール: 経済のスナップショット



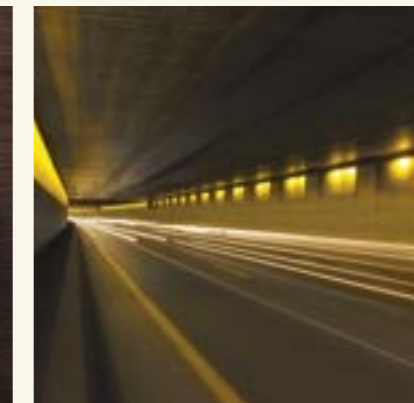
16 起業家活動と投資



20 イノベーション、労働力と人材



24 拡大するインフラストラクチャー



30 金融



38 ライフスタイル



42 観光



50 イスタンブールを描く文化の祭典



54 不動産



60 伸びている分野



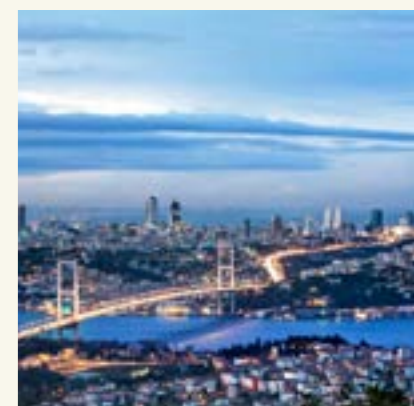
68 エリアに入る!



74 投資インセンティブ



84 立ち寄り中核機関



なぜイスタンブール？

人口1480万人のイスタンブールは、トルコ最大の都市です。ヨーロッパとアジアの交差点に位置するイスタンブールは約5343km²の面積を有しています。この町は、卓越した強みと世界的な見通しを持つトルコでもっとも重要な経済の中心地です。エネルギーで活気があり、進取の気性に富んでいます。

イスタンブールで最古の入植地は、新石器時代（紀元前8000年）にさかのぼります。都市は3つの大きな帝国を含むいくつかの文明の首都でした。息をのむような歴史を持つこの都市は、何世紀にもわたって極東アジアからヨーロッパまでの商品貿易のための検問所でした。したがって、イスタンブールはグローバル市場と密接に繋がっており、今もなお経済的に活発であり続けています。

今がイスタンブール進出のタイミングです！

イスタンブールのコスモポリタンな精神 -多様で異文化-は、約32,000の国際企業が都市で事業を営んでいるという事実から明白です。ビジネスマンたちはイスタンブールを投資目的地に選びます。それは、支援を受けている安定した競争的ビジネス環境がここには整っているからです。

政府

トルコは、共和制の議会制民主主義を採用している国です。地域の統計を集めて改善するために、トルコでは、NUTS1（地域統計分類単位）の地域が12、NUTS2の地域が26、ナッツ3の地域が81と定められています。イスタンブールは、全3レベルで同じ境界を持つ名高い地域です：TR1、TR10、TR100。イスタンブール市は、首都圏自治体と39の地区自治体から成り、トルコの人口の約5分の1と経済生産高の3分の1を占めます。イスタンブールは、38の姉妹都市を持っています。ヨーロッパに11、アジアに19、アメリカに4、アフリカに4です。さらに、イスタンブールは20都市と二都市間協カプロトコルを締結し、17都市とMOU（了解覚書）を締結しています。

一目で分かる一覧



人口: 1480 万人



通貨: トルコリラ (TRY)



面積: 5343 km² (2063 mi²)



平均温度: 15.1°C (59.2°F)



国内総生産 (GDP): 3490 億米ドル



1人当たりの GDP: 25,000米ドル



時間: グリニッジ標準時の2時間前



主要空港: アタチュルク (IST) サビハ・ギョク チェン (SAW)

基本的なトルコ語



世界へ開かれたゲートウェイ

接続性、多様性、アクセシビリティ

安定と信頼の地

経済、貿易、国際関係は横におき、イスタンブールを実際に国際拠点の中心地にしたのは、過去に築かれた連続しているいくつかの文明です。海外からの訪問者数の増加や人と人との交流が、イスタンブールの文化と自然の宝庫に付加価値をつけ、本物の理解と友情の成熟した絆に貢献する十分な機会を提供しています。

トルコで人気上昇中の花形

最も好意的な関係

世界最高の空港の2つと評価されているアタチュルク空港とサビハ・ギョクチェン空港は、トルコだけでなく、バルカン半島、コーカサス、中東とそれを越えた地域への容易なアクセスを提供します。70以上の航空会社が現在、イスタンブールにサービスを提供し、これら2つの空港は年間9000万人の旅客を海外へと運んでいます。

世界の主要航空会社の中でも目ざましい成長を遂げており、116カ国292都市に就航する世界第4位のフライトネットワークを有するトルコ航空は、拡大するネットワークに新たな目的地を追加しながら成長を続けています。プロフェッショナルな統一航空会社の品質評価の格付けおよび卓越した品質の航空業界のベンチマークとして世界的に認められているスカイトラックスによると、トルコ航空は、2016年のワールド・エアライン・アワードで旅客に評価され、6年連続ベスト・エアライン・ヨーロッパを受賞しています。

世界的に尊敬される都市

アメリカ国外のほとんどの都市が直面する課題は、ブルッキングス研究所の「世界のフルーエントな大都市レポート10」の特徴で強調されているように、すでにグローバルな規模に広がっている関係の期間またはバランスを変更する方法です。

戦略は、経済的、政治的、そして、地域を見分ける地理的要因によって異なります。しかし、すべての大都市がグローバルな道なりに進む際の最初のステップは、皆同じです: グローバルな位置を確保する助けとなる強みと弱みを厳しく評価することです。

イスタンブールのような新興経済国の大都市は今、新しいグローバルな相互作用のための中心かつ接点として機能しながら、国家と地域のための主要な媒介的役割を果たします。PwC が作成したビジネスチャンスのある都市のレポートの中で、イスタンブールは、世界で最もダイナミックな都市の一つと呼ばれています。イスタンブールは、あなたの想像力をとらえる「夢の国」の一つと捉えられています。

トルコ航空は世界で最多国に飛ぶ第1位の航空会社です。

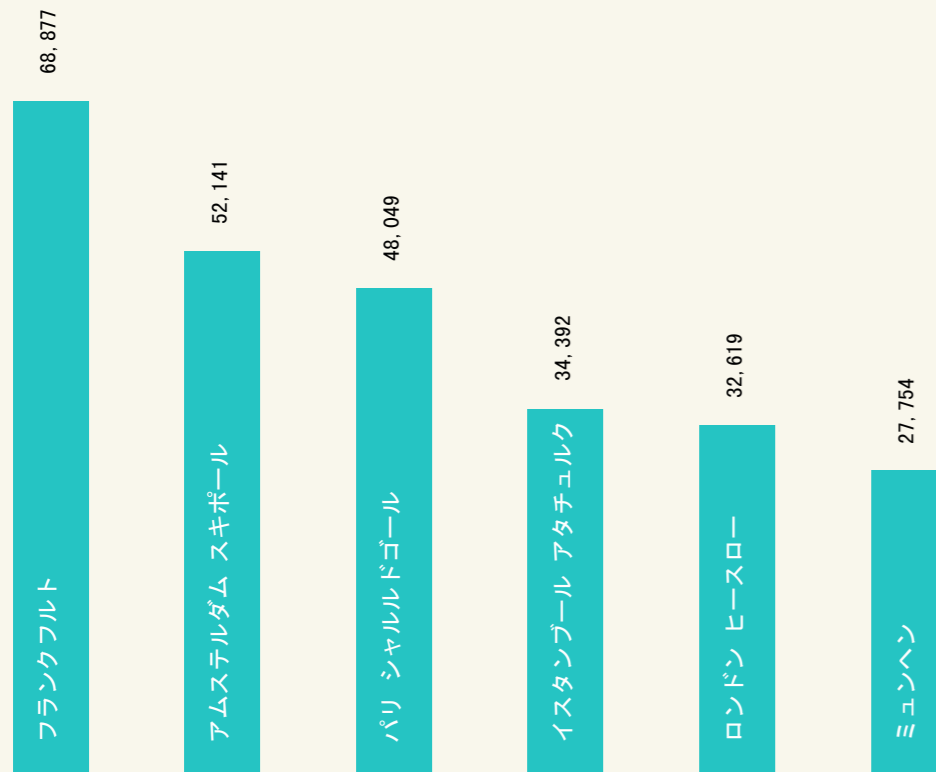
トルコ航空

2016年にスカイトラックスの「Passenger Choice Awards (旅客が選ぶ賞)」で欧州最高の航空会社選ばれました。



世界へ開かれたゲートウェイ

欧州空港内のハブ接続ランキング



Source: Airports Council International, 2016.

イスタンブールは世界で5番目のグローバルリーディングハブ
フランクフルト、アムステルダム スキポール、パリ シャルルド
ゴール、イスタンブール アタチュルク、ロンドン ヒースロー、
ミュンヘン空港は、通称メジャーズと呼ばれ、ハブ接続の面でヨ
ーロッパの空港トップ6となっています。

2016年にリリースされた空港業界のコネクティビティレポートに
よると、イスタンブールのアタチュルクは、全体のハブ 接続性
に関して2006年の13位からランクアップして、4位にランクイン
しました。中東におけるヨーロッパからの最高のハブ接続を提供
し、また、アフリカ、アジア太平洋地域とインターコンチネン
タル市場へのハブ接続にも理想的な場所に配置されています。



イスタンブールからのフライト目的地

Source: turkish airlines

トルコ航空: 世界中のフライトネットワーク
規模において第4位の航空会社

イスタンブール：経済のスナップショット

急速な 国内総生産 (GDP) 成長率

イスタンブールは強力な経済パフォーマンスと非常に有利なビジネス環境に恵まれています。この都市は多様化された構造および国際的な認識とともに、成長を遂げるダイナミックな経済エンジンです。イスタンブールは、認識された都市ブランドとしての誇りを持つと同様に、国際的に強力な地位を維持しています。このように、イスタンブールは、ビジネスおよび海外直接投資における主要な大都市であり、それは、KPMGが発行しているグローバル大都市2016によると、2009年以来、国際的なグリーンフィールド投資のためのトップ25のグローバル経済都市であり続けたという事実裏付けられています。

ナイト・フランクの発表した「ウェルス・レポート2017」によると、3000万米ドル以上の資産を持っている超富裕層の数は、740人で、トップ40のグローバル都市の中にはイスタンブールも含まれています。また、「アラブの春」の一つの恩恵により、湾岸と北アフリカからの投資家たちのための安全な避難所としてトルコの地位が向上しました。この事実が、国の強い経済成長率に加えて、様々なレポートのランキングでイスタンブールをより上位のランクへと押し上げています。



成功モデル

昨今、トルコ経済は、根本的な経済の変化を遂げました。経済の構造的な問題を解決することを目的とする適切な方針を実施したために、トルコの、そして、イスタンブールの世界的な財政危機の悪影響は、最小限に食い止められました。

経済パフォーマンスと重要な基盤投資の強い歴史をもつ発展都市として、イスタンブールはトルコの原動力です。イスタンブールのGDP経済計算は、3490億米ドルと評価されており、トルコの経済のおよそ40%を占めます。イスタンブールのGDPは、したがって、およそ25のヨーロッパ諸国（例えばルーマニア、ハンガリー、クロアチア、ルクセンブルク）の国内総生産を凌ぎます。

歴史的な記録とともにトルコの経済が成長するにつれて、イスタンブールは、国の平均を大幅に上回る国民一人当たり 25,000米ドルの GDPを誇りながら、成長エンジンとして機能しています。2001年のレベルに比べて、イスタンブールの一人当たり のGDPは5倍以上増加しています。外国貿易量は約1920億米ドルで、71,000社がイスタンブールの国際貿易に従事しています。



ビジネスの利便性において、欧州主要都市第8位 (FDI マガジン-2016年)

GDP 3490億米ドル ・ 2014年 (ブルッキングス研究所)

1人あたりのGDP 25,000 米ドル - 2014年 (ブルッキングス研究所)

イスタンブールの経済は約130カ国を凌ぐ規模

1920億米ドルの国際貿易量 - 2016年 (経済産業省)

71,000社が国際貿易に従事 - 2016年 (経済産業省)

イスタンブール：経済のスナップショット

手ごろな値段で都市生活！生活費が世界で101番目の都市

急騰する密接に統合された経済

2000年代後半から世界的な経済危機が勃発し、瞬く間に大規模な経済の衰退を引き起こしました。大半の人たちがこの時期のことを「グレート・レセッション」と呼んでいます。国際通貨基金の調査によると、1993年から2007年まで世界経済生産の年間増加率が 3.2%であったのに対し、2008年～2009年は実際2%に落ち込んでいます。しかしながら、グローバル経済の総体的視点では、その真のハブ・主要なメトロポリタンエリアの異なる経験は覆い隠されています。都市、郊外、時に周囲の田舎の集合体が経済的に統合された大都市エリアは、それぞれの国および世界中で高価値経済活動の中心となっています。ユーロモニター・インターナショナルの調査によると、2012年～2017年におけるイスタンブールの実際のGDPは、国内のその他の地域が3.6%の年平均成長率(CAGR)であったのに対し、6.6%に上昇したと見積もられています。

イスタンブールの生活費は、ビジネスの味方

企業や企業のもたらす投資を引きよせて都市を際立たせるために、都市リーダーたちは、居住者のために、生活水準に影響を及ぼす特定の要因をはっきりと理解することを必要とします。都市における生活の質を下げるかもしれない問題に対処して、成功する点を強調することは、持続可能な競争的利点を提供することができます。

世界で最も広範囲に及ぶ調査の1つである、マーサーの生活費調査は、多国籍企業や政府が彼らの駐在員のための補償手当を決定する手助けをするためにつくられています。この調査は、5つの大陸を渡る209の都市をカバーし、住宅、交通機関、食糧、衣類、家財道具および娯楽を含む各場所の200以上の項目の比較費用を測定します。政府や大手企業は、海外転勤時の従業員の購買力を保護し、地元の駐在員の住宅手当を評価するために、この調査のデータを使用しています。イスタンブールは、生活費調査において101番目の都市にランクづけされています。つまり、ヨーロッパとアジアの交差点で、低コストの都市生活を送ることができるというわけです。

生活費 - 都市ランキング

順位	市	国
1	香港	香港
2	ルアンダ	アンゴラ
3	チューリッヒ	スイス
4	シンガポール	シンガポール
5	東京都	日本
11	ニューヨーク市	アメリカ合衆国
17	ロンドン	イギリス
67	モスクワ	ロシア
82	ムンバイ	インド
101	イスタンブール	トルコ

(マーサー・2016年)



起業家活動と投資

可能性あふれる都市

過去15年間で、イスタンブールの経済は急速な構造変化を経験しています。イスタンブールの経済の決定的な役割は、サービスの中心地から、トルコのブロードビジョンの台頭に伴って劇的に強化された、強力で多面的な国際接続を持つダイナミックな都市の中心地へと進化してきました。知識ベースの分野における重要な統合を含む多くの新しい分野における強みを握っているため、経済は今、非常に多様化しています。

378、161社がイスタンブール商工会議所に登録（イスタンブール商工会議所 - 2017年2月現在）

40、971社が新たに設立（トルコ商工会議所連合-2016年）

33、556企業が登録する住宅部門が、ナンバーワン（イスタンブール商工会議所-2017年2月現在）

海外パートナー企業 32、295社（トルコの61%）

イスタンブールのハイテク産業の台頭は、世界的に競争力のある企業が本社にイスタンブールを選択する道を切り開きました。起業家活動は、効率性主導型経済からイノベーション主導型経済への移行を目指す国として、トルコにとって重要な施策です。イスタンブールは、間違いなく、起業家にとって興味をそそられるマーケットです。イスタンブールは、戦略的にヨーロッパ、中東、ロシア、中央アジアの主要市場の間に位置しています。そこには、若く、教育を受けた、リスクを背負うことを厭わない労働力があるおかげで、街の中には、本物の真剣な起業家的エコシステムが存在しているのです。エコシステムは、エンジェル投資家ネットワークと政府によってサポートされています。議会で可決された最も記憶に新しい規則は、企業家およびエンジェル投資家が、より少ない障害で目的を達成することができる道を開きました。

2009年以来、インセンティブ投資の予算は250億米ドル	3685 イスタンブールの現在の投資に対して発行されたインセンティブ証明書	153,000件 2009年からインセンティブ投資を通じて作られた仕事数
------------------------------	--	---

（経済産業省 - 2017年2月）

国際企業の39%が卸・小売部門で活動（経済産業省-2017年2月現在）

法人税率 20%

所得税率 15% ~ 35%

起業家活動と投資

イスタンブールには、起業家が溢れています

トルコは、多くの企業にとって高度成長を遂げたマーケットとして急速に浮上しました。イスタンブールはこの魅力的な経済の原動力であり、数多くの様々な機会を提供しています。ヨーロッパの都市が、昨今の世界的な危機から立ち直るのに苦労している中、イスタンブールは新たな水平線に向かって、その直接投資のポートフォリオを豊かにします。

1980年代以降、イスタンブールは、世界の展開に足並みをそろえ、投資場所として競争力を保つために、低コスト製造から知識 ベースの産業と高い付加価値通信網サービスへ焦点を移した経済へと転換し始めました。

大きな野望

世界的に名高い独立紙、インディペンデントによると、2つの大陸にまたがる世界で唯一の都市であるため、イスタンブールに、たくさんのコントラストがあふれていることは、驚きに値しないでしょう。その豪華な宮殿と古代のドームが過去のビザンチウムおよびオスマン帝国に敬意を払う一方で、トルコの金融資本は、デザイン・ドリブンホテルが立ち並び、活発なナイトライフと力強い現代アートシーンが繰り広げられるコスモポリタンの中枢です。ヨーロッパの文化首都と名付けられた2010年にイスタンブールは脚光を浴びました。

イスタンブールは、トルコの経済が鼓動しています。トルコの最大手のBorsa Istanbul (BIST)の本社をはじめ、シティバンクやメリルリンチのような主要なグローバル企業のオフィスならびに衣類、タバコ、工業用品の生産拠点があります。

投資家の展望は、法律、規則、知的所有権の改善に関して楽観的です。外国人投資家はイスタンブールに群がり続けるので、毎年、様々な戦略的グリーンフィールド投資プロジェクトの発表で締めくくられます。FDIブームは、今後も続く見通しです！イスタンブールに転がるチャンスを見極めるために、我々の投資サポート事務所に是非お越しください。

プルファクター:イスタンブールに投資する理由トップ10

雇用創出におけるトルコのナショナル・リー

ダーとして最大の、最も裕福で多様な経済

急速に成長する国内市場の成熟およびダイ

ナミックな民間分野の主導的役割

自由で安定したインセンティブ投資環境

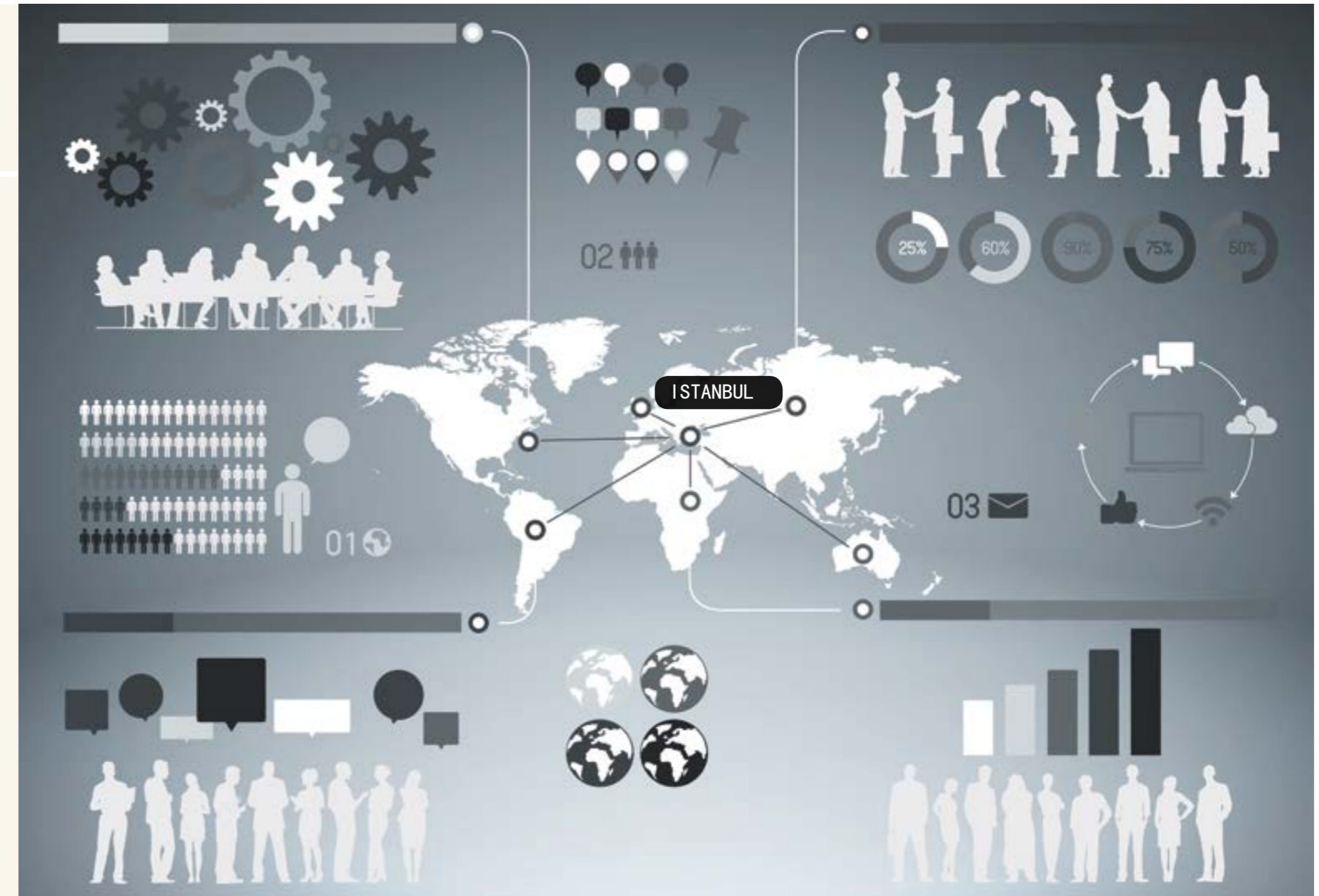
高品質かつ費用対効果の高い労働力の提供

制度化された経済およびEU加盟国との関

税同盟

発達したインフラストラクチャー

競争的な税制



イノベーション、労働力&才能

壮大な環境の中で急成長する労働力を持つスマートシティ

イスタンブールは、あなたのビジネス目標が円滑に達成される都市です。これらの目標を達成するための一つの手段は、知識を通じて有能で、熟練した費用対効果の高いダイナミックで精力的な労働力です。トップのヨーロッパの都市の中で、最年少の人口を先導するイスタンブール市民の平均年齢は 30歳で、全体の人口の 71% が、労働要員です。そのダイナミックな1480 万人の住民のおかげで（2016年国勢調査）、イスタンブールは、柔軟性と世界的な競争力のある人材、優秀な有資格労働者に恵まれ、強力で大規模な労働市場を有しています。

失業率は、2009年の 16.8% から世界的危機の後、2015年に12.9% へと着実に減少していることを示しています。

労働力: 610万人
(トルコ統計局・2015年)

ヨーロッパの人的資本とライフスタイルにおいて第10位
(FDI マガジン-2016年)

1021の職業および技術学校
(測定、選択および配置センター-2016)

イノベーションはイスタンブールの文化遺産

イスタンブールの質の高い教育機関、文化的多様性と羨望のライフスタイルは、人的資源として国際的に認められた中心地へと町を転換しています。イスタンブールでは、56の大学で77万7000人の学生が学んでいます。イスタンブールにはトルコの大学のほぼ3分の1と学生の10分の1が集まっていることとなります。学術研究への投資は、知的財産権に対する意識の急激な増加をもたらしました。経済急成長の途中段階にありますが、もはやファストフォロワーではないイスタンブールは、差異化された知識を持つ卓越したグローバルセンターの1つになりました。

イノベーションは、イスタンブールにおいて単なる現象ではありません。「これは文化遺産」です。イスタンブールの市民は、自分自身を表現することに対する強い必要性と、想像を絶するようなことを考える自由な発想を秘めた長い歴史を持っています。1年間の特許出願数は、2000年に比べて2016年の数値が18倍に上昇しています。したがって、イスタンブールは当然のことながら、特許出願、実用新案出願、ブランド名出願、工業デザイン出願のすべての単一カテゴリーにおいてランキング1位を誇るトルコの技術中枢です。イスタンブールは、トルコの総知的財産出願数のほぼ 50% を占めています。

トルコの技術中枢
知的財産権第1位 (トルコ特許研究所-2016 年)

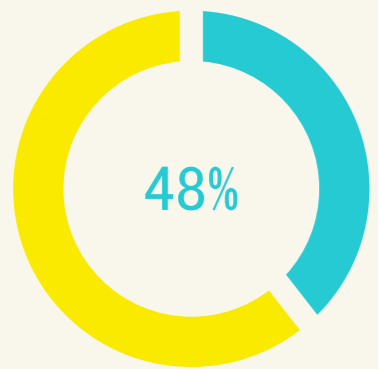


イノベーション、労働力&才能

アカデミックな卓越性

強力な多文化的かつ国際的なつながりとプログラムを構築するために、教育機関はイスタンブールの多様性に影響を及ぼしました。外国語のスキル、外国の商習慣、国際的な才能と潜在的ビジネス・パートナーへのアクセスを強化することによって、これらのつながりは、地元の企業の利益となります。イスタンブールの人材は若く、スキルがあり、しばしばマルチリンガルです。世界的な経済危機の後にその輝かしいパフォーマンスによって、多数の外国人移住者を引き寄せ続け、人材プールは技術と多様性において拡大しています。イスタンブールの投資家たちは、創造的で国際的教養が高い労働力プールから、幸運にも人材を引き出すことができます。優れた大学と素晴らしいライフクオリティによって、都市は、専門家たちを引き寄せました。

特許出願



イスタンブール 3096

トルコの他の地域 3349

出典：トルコ特許研究所- 2016年

平均年齢:30歳
ヨーロッパ最年少の都市の1つ

人口の 71%が労働要員

56の大学 (高等教育評議会-2017年)

起業家精神旺盛の革新的大学の指数: イスタンブール14大学がトップ50入り

(トルコ科学技術研究評議会-2016年) 77万7000人の高等教育学生 (高等教育評議会-2016年)

2万8000人の教師
(高等教育評議会-2016年)



拡大するインフラストラクチャー 豊富なプロジェクト

強力なグローバル・インフラストラクチャー

都市は、最も高度な形態の1つである人間の文明を表します。だからこそ、インフラストラクチャーと都市生活は、非常に深い、切っても切れない関係にあり、繁栄を社会の豊かさへと注ぎ、こうして、はるかに質の高い生活へと繋がっていくのです。PwC の都市力比較のレポートは、イスタンブールがより多くの病院、住宅、空港などを必要としており、最もダイナミックな都市の一つとして都市の現在の状態を説明しています。将来の需要が絶対的に増加するという見地から、一貫してさまざまなインフラストラクチャー分野で際立っている都市は、イスタンブール、上海、北京、サンパウロのような大きな新興都市です。

とりわけ過去10年における不動産セクターの上昇に拍車をかけられて、メガプロジェクトの一部がイスタンブールにおいて、またそのまわりで急速に実現されていきました。マルマライ、イスタンブールのトランスポラス鉄道リンクは、昨年ついに乗客に公開されました。イスタンブール-アンカラ高速鉄道 プロジェクトも完了したばかりです。現在イスタンブールで進行中のプロジェクトは次のとおりです。

ユーラシアトンネル：完成！

アジアとヨーロッパは、高速道路のトンネルを介して初めて海底で繋がります

2011年に着手された「ユーラシアトンネルプロジェクト（イスタンブール海峡道路横断プロジェクト）」では、海底の下を通る高速道路トンネルを経由してアジアとヨーロッパの両側が結ばれています。

およそ15億米ドルと評価されるトンネルは、現在、イスタンブールで交通量が最も多く、14.6 キロのすべてをカバーするKazlıcesme-Goztepe ルートを提供しています。トンネルの通過と道路の改善-拡張作業は、車両の通行に全体的な救済をもたらします。その非常に集中的なイスタンブールの交通量とルート所要時間が100分から15分に減少するだけでなく、安全で快適な旅ができるという特権もあります。それはまた、都市の環境および騒音の汚染の減少にも貢献しています。

イスタンブール新空港

イスタンブールの新空港は、6つの滑走路、16の誘導路、鉄道システムと接続している4つのターミナル、全ターミナルには181の航空機の乗客橋、271の航空機の駐機スペースを持つ650万m²のエプロン、3つのメンテナンスビルディング、8台の航空交通管制タワー、約7万台の車が収容できる駐車場、医院、消防署、ホテル、コンベンションセンター、リサイクルと廃棄物処理プラントで構成されており、イスタンブールの北西、7659ヘクタールのエリア上に現在、建設作

業が進められています。プロジェクトの完了後は、150万人の乗客を収容することができます。乗客の収容数においては、世界最大規模の空港です。10万人以上の雇用を追加することが見込まれているこの空港は、2018年に完了する予定です。

イスタンブール新空港の収容力：
「年間1億5000万人の乗客」
イスタンブールを世界最大の航空会社へ



拡大するインフラストラクチャー 豊富なプロジェクト

イスタンブールの運河

イスタンブールの欧州側を2つに分割し、ヨーロッパとアジアの間の島を作り、人工水路を設置するこのプロジェクトは、トルコの歴史の中で最も野心的で巨大なプロジェクトの一つです。水深25メートル、最大幅150メートルの 45 ~ 50 キロの運河は、内側のマルマラ海を黒海につながります。この運河を建設する目的は、ボスポラス海峡から運河イスタンブールにタンカーの交通量を移し、毎日ボスポラス海峡を介して危険な積み荷を運ぶ貨物タンカーのリスクを取り除くことです。

ヤウズ・スルタン・セリム橋：完成！

ヤウズ・スルタン・セリム橋は、イスタンブールに架かる他の2つの橋の北側、ボスポラス海峡の北端に位置する吊り橋です。この橋は、全長260km と計画されていた「北マルマラ高速道路」の一部になっています。この高速道路は、西のシリウリ地区と東のヘンデック区域を結び、イスタンブールの北側の都市部を迂回させます。約25億米ドルの建設費をかけて2016年に竣工したヤウズ・スルタン・セリム橋は、世界最長の高速道路と鉄道橋が組み合わさった橋で、世界第9位の吊り橋となっています。



拡大するインフラストラクチャー 豊富なプロジェクト

ガラタ港

観光関連投資の一環として、ガラタ港プロジェクトは、3つの目標を達成することを目指しています：港の知名度を上げること、イスタンブールの観光分野における可能性を実現していくこと、イスタンブールをクルーズラインの重要な停泊地として、地域や史跡にアクセスできるようにすること、同様にその周辺の修復をすることです。ガラタ港は、クルーズポート、道路、レクリエーションエリア、社会文化施設で構成され、112、147km²のプロジェクトにあてられた土地に建設されると考えられています。計算によると、この投資にかかる費用は、約10億米ドルになることが示唆されています。



イスタンブールの海底トンネルメガプロジェクト

イスタンブールは、環境にやさしいメガプロジェクトの中核となります

3階建ての海底トンネルプロジェクトは、イスタンブールの首都圏の市町村によって承認され、アフメト・ダブトグル首相によってこのことが最近発表されました。

1本の鉄道と2つの高速道路がある市内の両サイドを繋ぐイスタンブールのボスポラス海峡の下に3階建ての海底トンネルをつくる推定35億米ドルのメガプロジェクトでは、通行時間が14分削減されることが予想されています。ボスポラス橋、ファーティフ・スルタン・メフメト橋、ヤウズ・スルタン・セリム橋は、トンネル開通後、互いに接続されます。3階建てのトンネルは環境に優しいプロジェクトです。このプロジェクトによって、石油消費量は約5400万リットル減少し、炭素排出量は年間175トン減少しすることが明らかになっています。プロジェクトは、都市の景観を損なうこともありません。



豊富なプロジェクト

✈️ イスタンブール新空港

🌊 イスタンブールの運河

🌉 ヤウススルタンリム橋

🏗️ イスタンブールの海底トンネルメガプロジェクト

⚓ ガラタ港

🚆 ガラタ港

金融

過去10年間、トルコは、低金利と競争環境の中で、にわか景気と不景気かわるがわる頻繁に起きていた経済上の覆いを脱ぎ捨てました。銀行は、国内および海外の投資家たちを誘致するために多数の証券やサービスを発達させている、とBusiness Yearのトルコレポートの中で強調されています。

金融サービス部門は、イスタンブールの約8万7000人を雇用しています。この労働力は、イスタンブールの生活の質のおかげで、非常に高い教育を受けており、忠実で、離職率も低くなっています。堅牢で多様化された経済と良好な税務環境により、イスタンブールの金融サービス部門は競争力が高くなっています。また、銀行、保険、年金基金、国際金融取引、ベンチャーキャピタル投資などにおける活動は非常に競争力があります。

強力な金融エコシステム

トルコの銀行システムは、ヨーロッパの金融危機に対する回復力の早さを証明しています。トルコの銀行調整監視機構(Banking Regulation and Supervision Agency of Turkey)によって施行された慎重な措置のおかげで、トルコの銀行システムは、多くのヨーロッパ諸国の羨望の的となってきました。先進国が世界的な金融危機の影響を深刻に受けている一方で、トルコの金融セクターは、格付け機関、EU、IMF、その他の世界的に有名な機関によって、無害だと太鼓判を押されてきました。このため、イスタンブールの銀行は、中央政府によって奨励された任意の単一救済プログラムも必要としませんでした。さらに、強固な資本と流動性の保護に成功しました。資源の蓄積と効果的な流通を確実にし、グローバル市場と統合された様々なサブセクターを組み込む金融セクターは、高い付加価値のサービスや製品を生産することができ、今後数年間の経済の原動力となるだろうとイスタンブール国際金融センターの戦略と行動計画に示されています。

47の国内および国際銀行はイスタンブールで稼働
(トルコ銀行協会-2017年)

3084の銀行支店
(トルコ銀行協会-2016年)

銀行業界の従業員 87,000人
(トルコ銀行協会-2016年)

580万人のアクティブなインターネットバンキングの顧客
(トルコ銀行協会-2016年12月現在)

使用中のクレジットカード3140万枚(銀行規制監視機構-2014年)



金融

ボルサ・イスタンブール：投資のためのベンチマーク

ボルサ・イスタンブール(Borsa Istanbul)、別名イスタンブール証券取引所は、モダンな技術力を持つ国内および国外の投資家たちに組織的な透明性と信頼性の高い取引環境で様々な製品に投資する機会を提供しています。ボルサ・イスタンブールの市場取引はすべて、電子的に行われ、市場情報はリアルタイムで流布されます。

世界最高の証券取引所の一つ

ボルサ・イスタンブールの出版物の中で強調されていたように、2023年のビジョンの中で、トルコは、世界最大の経済大国トップ10の中に入ることを、5000億米ドルの輸出量を担うこと、イスタンブールを重要な金融の中心地として位置付けることを目標としています。このような目標を達成するには、強い資本市場と効率的な交換が必要となります。ボルサ・イスタンブールは、これらの目標に到達すること、またそれに応じた法的、組織的、技術的なインフラストラクチャーを再設計することに取り組んでいます。



ボルサ・イスタンブールデリバティブ市場 (VIOP)：世界最速の成長
デリバティブ市場 (ボルサ・イスタンブール-2016)



金融

ナスダックがボルサ・イスタンブールを歓迎

ナスダックとボルサ・イスタンブールは、資本市場のための地域のハブとしてのイスタンブールの立場をしっかりと強化していく一方で、ボルサ・イスタンブールのグローバルな地位を拡大することを目的とし、昨今、パートナーシップ契約を締結しました。したがって、ボルサ・イスタンブールは、エネルギー契約を含むすべての資産クラスをカバーする、取引、清算、市場監視およびリスク管理のための世界クラスの市場技術のナスダックOMX のスイートを統合し、運営します。さらに、両社は地域で積極的に協力していきます。この戦略的パートナーシップは、両方の取引所の会員企業と顧客に利益をもたらす長期的なコミットメントを指しています。

ボルサ・イスタンブール市場は5つの主要なカテゴリーの下で組織されています：

株式市場

新興企業市場における債券市場デリバティブ市場 (VIOP)

貴金属・ダイヤモンド市場

高い目標を目指す：「イスタンブール国際金融センタープロジェクト」

ビジョン：「イスタンブールをまず地域の金融の中心地とし、最終的には世界的な金融の拠点にする」

「イスタンブールをまず地域の金融の中心地とし、最終的には世界的な金融の拠点とする」というビジョンを共有しながら、イスタンブール国際金融センター（IIFC）プロジェクトは、国際基準での法律の運用インフラストラクチャーの作成に向けて、また、金融商品やサービスの多様性を高め、税制を簡素化および活性化したり、規制および監督環境を改善し、物理的および技術的なインフラストラクチャーを強化し、有資格の人材要件を満たす教育インフラストラクチャーを確保したり、世界規模のプロモーションと監視を行う組織構造を作成したりすることを目指しながら、グローバル金融市場に都市を統合するのに役立つでしょう。

イスタンブール国際金融センターの管理構造が2010年5月1日付けの官報で公知されました。公式管理体制では、様々な作業委員会を通して改善されるように、6つのプログラムコンポーネントが決定されています。この管理構造における IIFC の主要な利害関係者は、開発省、トルコ資本市場委員会、法務省、イスタンブール首都圏市町村、ボルサ・イスタンブール、国家教育省です。イスタンブール開発庁は、ボルサ・イスタンブールと手を組み、関与しており、技術的には、地域の技術基盤を強化することを目的としたIIFC プロジェクトの5番目のコンポーネントを支援しています。

世界的に有名な金融機関は、地域的拠点としてイスタンブールを選択しています

その地域的な場所から、EUの会員として前進を遂げてきたトルコは中東、中央アジア、北アフリカと東ヨーロッパにとって、重要な経済規模の国でもあります。国際金融公社（世界銀行の金融部門）は現在イスタンブールに最も大きな事務所（ワシントン以外で）をかまえ、そこから、東南ヨーロッパ、中東と北アフリカにおける50カ国以上とのビジネスのやりとりをしています。イスタンブールには、地域の財源を集めて、それらを前述の地域にリダイレクトするための重要な中心地となる可能性を秘めています。

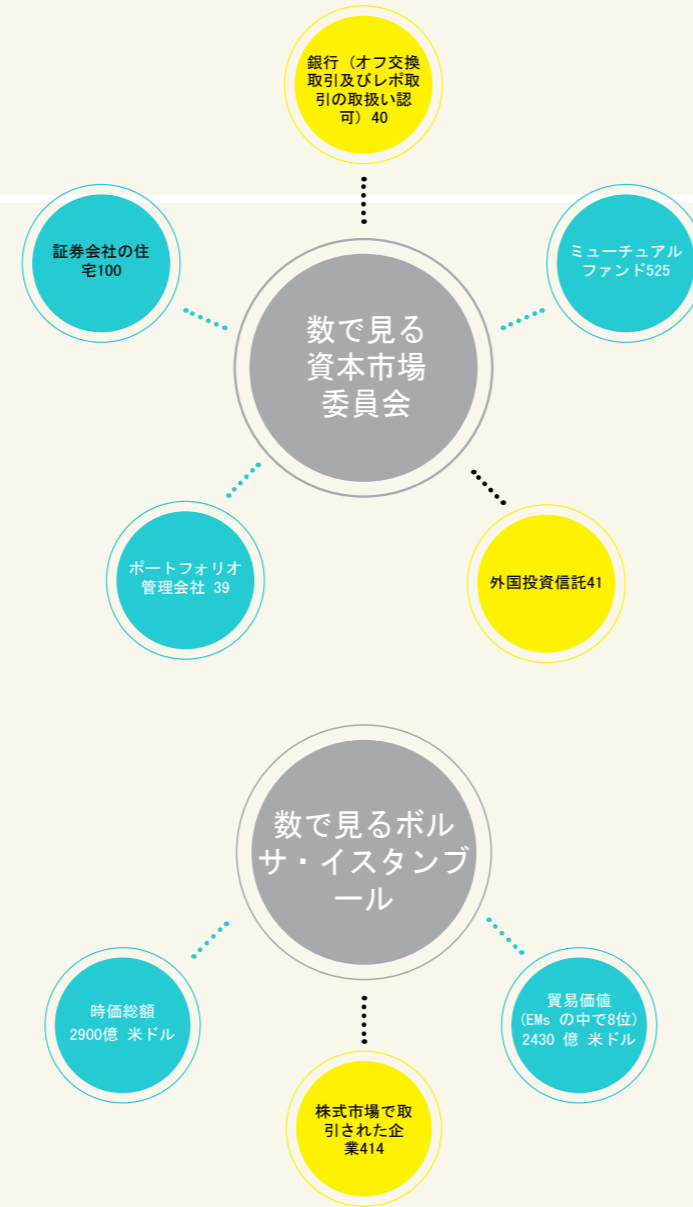
金融

金融・保険

イスタンブールは、地域および世界的な金融フローの上昇に伴い、その地理的中心に一致するように前進しています。イスタンブール国際金融センタープロジェクト（IIFC）は、2023年に世界最大の経済大国トップ10の中に入ることを掲げており、この政府の目標に沿って、前進しています。この野心的なビジョンには、イスタンブールを地域の-そして最終的には世界的な-金融の中心地にしたいという目標があるのです。IIFCの拠点には、トルコの金融市場管理機関の本部、国有および民間銀行、保険会社、およびその他のすべての非銀行金融機関の本社が設けられます。

ボルサ・イスタンブール、別名イスタンブール証券取引所は、そのロゴの中にナスダックのブランドを組み込んでおり、これは、その他の関係者により大きな信頼を呼びおこします。ノウハウと市場に優しい環境の創造に加えて、最新技術の貢献によって、すでに高いトルコ市場の流動性がますます高まるという立場に置かれています。

一方で、トルコの経済の安定は、成長エンジンとしてのイスタンブールの行動によって引き起こされ、保険セクターに明るい未来を綴る顧客数と分布を広げていく側面的手段と連動した人口統計学的構造および法的環境を整えています。



出典: 2014年事業年度トルコレポート



ライフスタイル

イスタンブールに根付くコスモポリタンの精神

東西の交わる場所に位置し続けるイスタンブールのはっとするほど美しい歴史的建造物にも、文化と宗教が融合しています。有名なアヤソフィア寺院は、教会としてもモスクとしても機能していました。この拡大する町には、ビザンチウムとコンスタンチノープルとして栄えたかつての都市の遺跡が至る所に見られます。

あらゆる通りから歴史がにじみ出る一方で、イスタンブールは、時代を超越した記念碑の中に刺激的な現代のスポットとおしゃれな店が混在する21世紀の都市です。また、流行のカフェやクラブが立ち並ぶ現代的な大都市でもあり、どんな訪問客にとってもそれは、楽しい驚きとなります。これらの事実から、イスタンブールは、Ultimate Urban Guides誌の中で、世界第9位の国際都市にランキングされました。



グローバル&住みやすい都市

トルコで最も人口が多く、アジアとヨーロッパの狭間にある、先端を行く都市

明りが暗くなり始め、大部分の世界が眠り始めるとき、世界中の都市は、力強く刺激的なナイトライフに再び活気づきます。最高にファンタスティックなイスタンブールのナイトライフを体験して、エキサイティングなエンターテインメントを堪能してください。悪ふざけをしてはしゃぐ人たちで知られる世界的に有名なタクシム広場では、人気のナイトクラブで楽しむ人々に出会うことができます。世界で最も熱いナイトクラブやアメリカ、ヨーロッパ、中東、アジアなど、様々な国の人たちが一緒に楽しんでいる様子が見られるでしょう。都市ジャーナル誌は、世界で最も熱狂的なナイトライフの都市として、イスタンブールを第14位にランクづけました。

A. T. カーニーの2016年グローバル都市指標調査によると、イスタンブールは、世界で29位から25位へともっとも大きな飛躍を遂げました。トルコの商業資本が、豊かな帝国文化と交わりの統括の仕方について深い知識を持ちながら、欧米とアジアの交差点で西と東の間のヒンジとして機能する政治、ビジネス、文化活動の中心としての卓越性を回復しているためです。

世界最高の沿岸都市第19位
(CN トラベラー-2016年)

ナイトライフスポットにおけるグローバル都市第2位
(都市ジャーナル-2017年)

世界のグローバル都市第25位
(A. T. カーニー-2016年)



ライフスタイル

生活の質

都市の生活水準の質は、雇い主と従業員が考慮すべき重要な要素です。グローバル経済および社会的苦悩から世界が回復している間に、イスタンブールはその無数のチャンスと文化的な背景で、活発で果てしなく広い都市へと変貌を遂げました。世界の主要なビジネス・ニュース日刊紙の1つ、ファイナンシャル・タイムズが実行した世論調査において、イスタンブールは世界で最も住みよい都市に選ばれました。次に、ロンドンとニューヨークが続きます。

もう一つの指標は、Numbeoによって公表された都市の犯罪率についてです。犯罪指数は、所定の都市または国における犯罪の全体的なレベルを評価しています。世界の都市と国についてユーザーが貢献したデータをまとめた世界最大のデータベースであるNumbeoによると、イスタンブールは、133位にランキングされ、犯罪指数における分類の中で、ローマ、ワシントンD.C.、パリ、ダブリンを上回り、最も安全な都市の一つであると公表されています。

犯罪を減らし、もっと楽しもう！
犯罪指数において、第133位のグローバル都市
(Numbeo — 2017年)

イスタンブールの希望水準：79%
(トルコ統計局・2013)

高い希望水準

過去20年間で、トルコの市民の生活の質は改善され、かなりの進歩を遂げました。お金は、幸福を買うことはできませんが、より高い生活水準を達成するための重要な手段です。イスタンブールの1人当たりの平均的な家庭の純調整可処分所得は、実質的な違いがあり、トルコの平均よりも高くなっています。

人間は社会的な生き物です。他者との接触の頻度および私達の個人的な人間関係の質は、このように私達が幸福であるための重大な決定要因となります。誰かをに手を差し伸べることもあなたを幸せにしてくれます。イスタンブールの住民の希望水準は79%で、世界の国々の一歩先を行っています。



伝説的なイスタンブール

イスタンブールで生まれた人間は、あなたにこう言うでしょう：「もし、私たちの町の壁が言葉を持っていたならば、神話の神、成し遂げられる予言、町を魅惑的にする失われた愛や裏切りの物語をはじめとした何百もの伝説を語ってくれるだろう」。イスタンブールの住民がこの世で最高の都市に住んでいると思っている27の理由を、マタドール・ネットワークが記録しています。ボスポラス海峡 — アジアとヨーロッパの間の海峡 — は、美しい死を免れないイオの神話から生まれました。イオは、復讐心に燃えた妻ヘラに彼らの密会を隠すために、ゼウスによって牛に変えられてしまいました。だまされてはいけないと、ヘラはウシアブを使ってイオを刺しました。そして、伝説的な海峡から追い払いました。

観光

自然と歴史の独特な調和

イスタンブールの美しさは、数十年にわたって世界中の人々を魅了してきました。国内の観光客を除いて、毎年、とりわけドイツ、イギリス、アメリカ合衆国、ロシアから1000万人以上の人々が訪れます。イスタンブールの強力な競争力のある観光業は、自然の美しさと多様で歴史的かつコスモポリタンのエキサイティング都市の独特な調和が基盤となっています。

イスタンブールでは、多くの様々な民族や宗教の人々が調和し合って共存しています。イスタンブールの主な魅力の一つは、多様性というテーマにつけ加えられたその極端なコントラストです。ボスフォラス海峡を見下ろす摩天楼には、古代遺跡から数メートルしか離れていない5つ星ホテルが寄り添っています。イスタンブールの観光は、主要な産業であり、トルコ経済に貢献し、2016年には1200万人の観光客を誘致し、世界で8番目に人気のある目的地となりました。

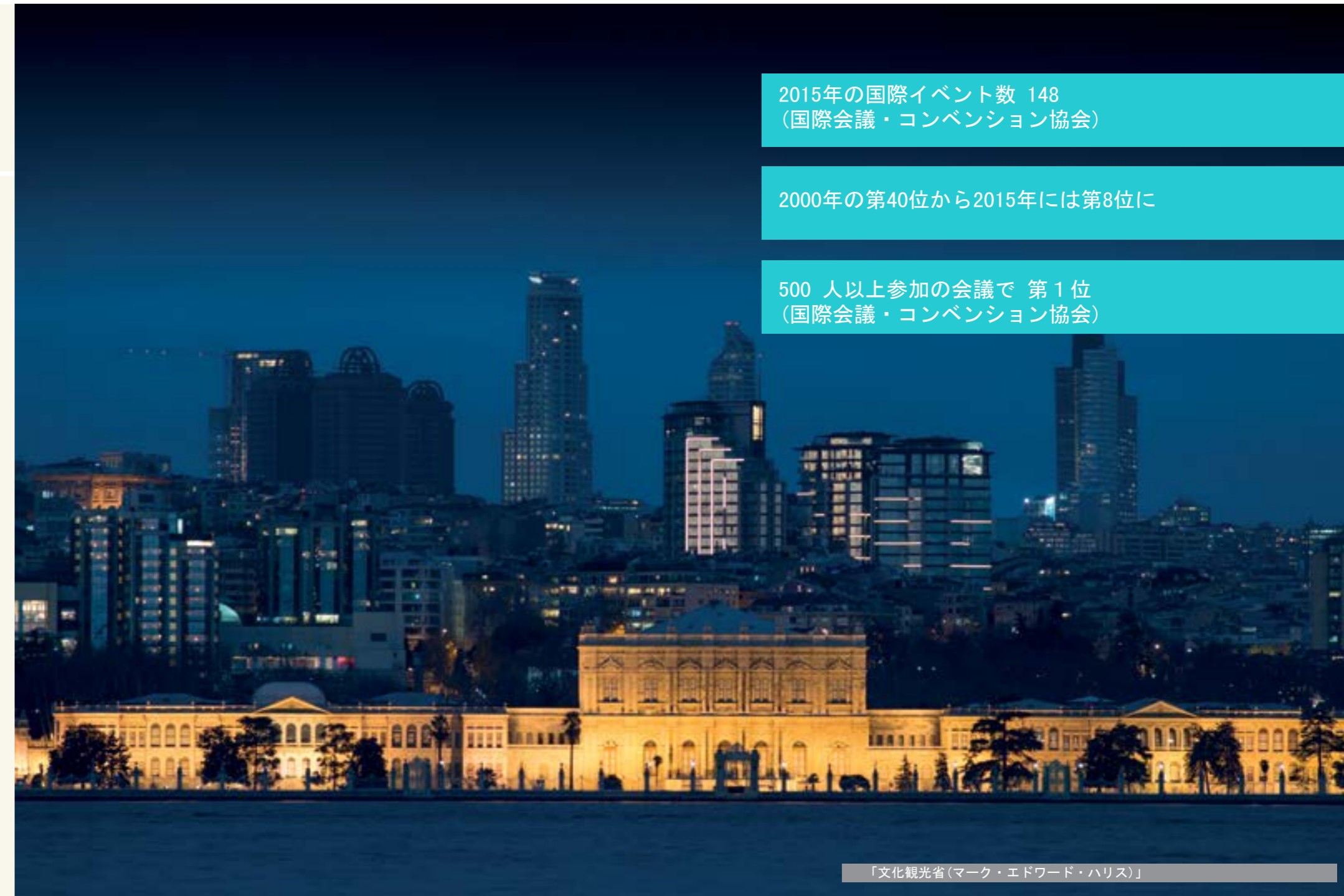
コンベンション産業

ある統計によると、1901年に世界で70の議会が開催されました。この数は、急速に増加し、2015年に年間1万2078の国際会議が開催されました。これは、約2万4000の異なるアソシエーションミーティングが定期的に行われていると推定されます。国際会議および国際協会会議市場報告によると、イスタンブールは2015年に148件までイベント数を増加しました。したがって、グローバル会議のトップ10のグローバル都市の中に入り、イスタンブールは、2000年に20件のイベントが開催され、40位でした。

2015年の国際イベント数 148
(国際会議・コンベンション協会)

2000年の第40位から2015年には第8位に

500人以上参加の会議で 第1位
(国際会議・コンベンション協会)



「文化観光省(マーク・エドワード・ハリス)」

観光

ヨーロッパにおいて最速で成長を遂げた都市

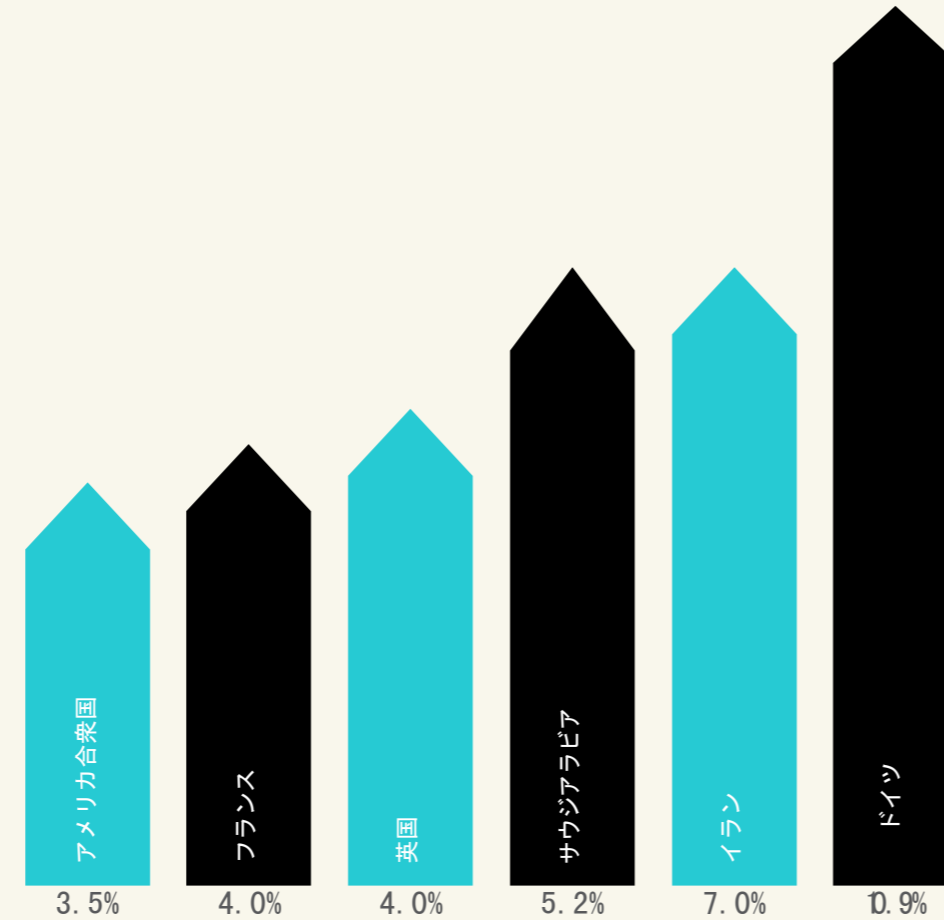
マスターカードのグローバルデスティネーション・インデックス都市指数チャートは、132の世界の最重要都市が、航空旅行を通じてどのようにつながっているか、その他の都市からこれらの各都市にどのくらいの外国人観光客が到着するか、そして、どのくらいの期間、訪問者たちが過ごすかを示しています。近年の世界的な混乱にもかかわらず、イスタンブールは必ずトップ10に入っています。パリとイスタンブールが、現在の割合でこの先4年間、外国人訪問者数を拡大し続けたら、イスタンブールは、パリに次いでヨーロッパで2位にランキングされるでしょう。

「なぜイスタンブールには旅行者が群がっているのですか？」という問いの答えは、おそらく活気のある都市は、古代と現代の両方が具現化されているからです。歴史的なモスクやモニュメントがぎっしりとつまっているながら、時代の先端を行くブティック、お洒落なレストラン、デザインに精通したブティックホテル、ヒップスター、美食家、アーティストやファッションのトレンドが大好きな女性もひしめいています。ビジネスインサイダー誌に書かれているように、この街は明らかにしゃれた装いで、世界中からやってくる旅行者たちの記憶にとどめられるのです。イスタンブールは、ある分野での特定の観光地の一つだけでなく、その観光の多様性で世界でも有数の都市なのです。10万4,000のベッド数を持つイスタンブールは、世界中からより多くの観光客を受け入れる準備が整っています。

宿泊施設 10万4000のベッド数
(文化観光省-2016年)

93の 操業中 & 39の 建設中の5つ星ホテル
(文化観光省-2016)

観光に訪れる国



出典：観光文化省総局 2016年

ヨーロッパで最速で急成長を遂げた都市 第3位
(マスターカード-2016年)

1200万人の観光客
(マスターカード-2016年)



観光

医療ツーリズム

約1200万人の観光客は、ただ歴史的な半島や観光名所を見にくるためにイスタンブールを訪れるわけではありません。毎年、数十万人の外国の患者が、イスタンブールを主としたトルコの都市にある民間病院で治療を受けるために訪れています。3万4000のベット数を有する233の病院を含み、眼科手術から歯科治療、整形手術、植毛まで、様々な治療分野を提供しています。

世界的に有名な認可を取得した病院

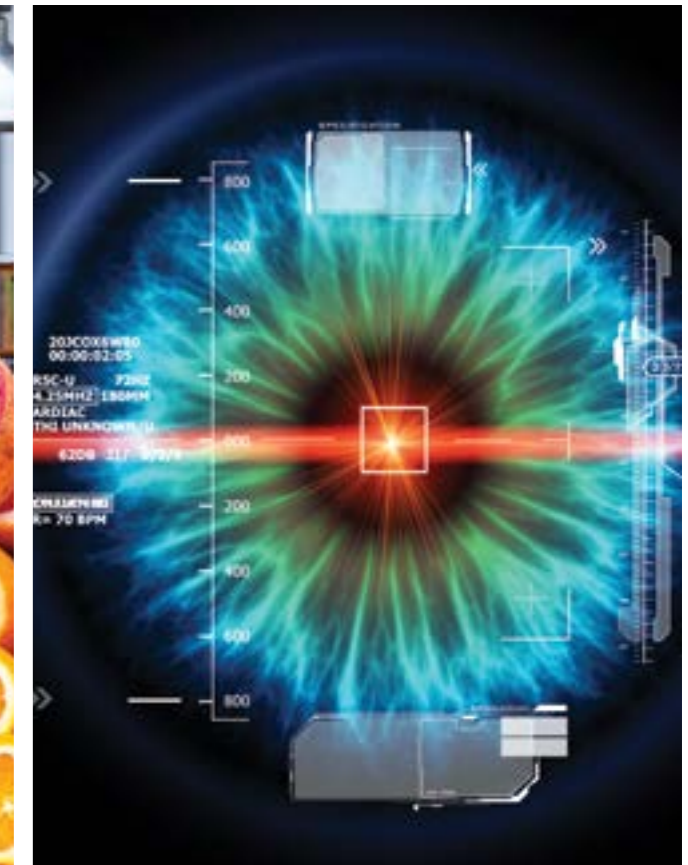
認可の取得は、コミットメントを要する長期的なプロセスです。調査に至るまで多大な準備作業が必要となり、取得後はそれらの認可基準を維持するために、成果を出し、改善作業が行われます。合同機構国際認定（JCI）のウェブサイトで述べられているように、JCI 認定を取得し、維持する組織は、患者に最良のケアを提供することに専念しています。世界の全JCI認定医療機関の 3% にあたる27の病院がイスタンブールに集まっています。

JCI 認定医療センター数 世界: 901
トルコ: 47
イスタンブール: 27
(www.jointcommissioninternational.org-2017)

2000年～2014年の間にイスタンブールを訪れた観光客の平均年間成長率: 10%
(文化観光局-2016 年)

病院のベッド数: 34, 000
(地方保健総局-2015年)

病院数: 233
(地方保健総局-2015年)



観光

時間のとまった都市で、かけがえのない瞬間を

イスタンブールは、手付かずの自然と歴史的な背景、ワールドクラスの食事とナイトライフ、豪華な宿泊施設、様々な魅力あるものを提供しています。また、新たな行先を探し求める観光客にとって魅力的な場所でもあります。イスタンブールは、様々な種類の観光を通じて、そのダイナミズムと輝かしさを一年中維持しています。ここでは、様々な選択肢を見つけることができます。文化、会議 & イベント、クルージング & ヨット、医療、ゴルフ、信仰、スポーツなどその他多くのアミューズメントがあなたを待っています。

イスタンブールの訪問者数最多都市トップ5 (2016年)

	都市名	2015年の訪問者	2015年の消費額
1	ロンドン	423,000人	3億600万米ドル
2	ジェッダ	319,000人	1億6700万米ドル
3	デュッセルドルフ	317,000人	2億6500万米ドル
4	テヘラン	315,000人	億6100万米ドル
5	パリ	293,000人	1億8300万米ドル

出典: マスターカード、2016年



イスタンブールを描く 文化的な祭典

古代と現代への旅

イスタンブールは、現代文化と魅惑的な歴史を完全に結合しています。このため、2010年には、ヨーロッパの文化首都に選ばれました。イスタンブールは今日、ユネスコの世界遺産に登録されています。古代と現代、宗教と世俗性、アジアとヨーロッパ、神秘性と地上性、ここではそのすべてが共存しています。その深い歴史が現代に調和しているだけでなく、年間を通して活発な芸術活動が行われていることも、イスタンブールを特別な都市にしている要素です。

リズムを感じて

イスタンブールの博物館は - その世界クラスの古典的な骨董品コレクションのために訪れる価値があります - 古代文明へとさかのぼる旅から現代美術の世界へとつながります。多数の映画館、コンサートホールは都市の活気に満ちた社会生活のバロメーターです。また、その他にも祝典、コンサート、ストリート・ファッションショー、様々な素晴らしいパフォーマンスがあり、イスタンブールでの滞在をより豊かなものにしてくれます。

778の映画館
(トルコ統計局-2015年)

224の劇場ステージ
(トルコ統計局-2015年)

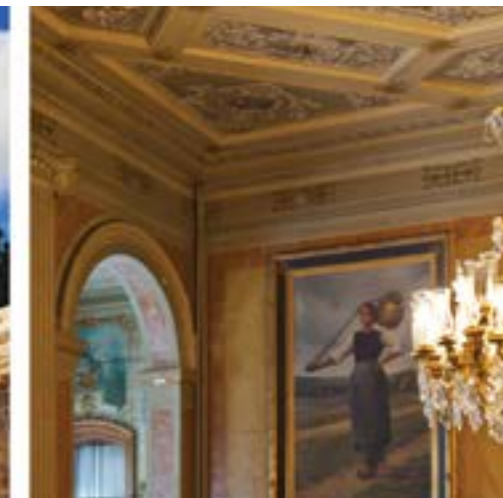
78の博物館
(文化観光省-2015年)

トルコ料理の豊かなテイストを味わう

洗練された料理と美味しいレストランをテーマにした観光旅行なら、この街は十分すぎるほどその要素を秘めています。最高の市場、ベーカリー、キッチンウェアショップ、デザートスポットや料理教室などすべてがここには揃っています。あとはどこから情報を得るか確認すればいいだけです。あなたがグルメで旅行が大好きなら、世界最大のグルメ都市イスタンブールがぴったりです。都市ジャーナルのウェブサイトで、イスタンブールは世界第4位の最高の料理を提供する都市です。

イスタンブールでのショッピングを終えたら、今度はトルコ料理の素晴らしいテイストをゆったりと味わう時間です。ボスポラス海峡沿いの風光明媚な景色を見ながら、イスタンブールのグルメなワールドに足を踏み入れる準備をしましょう。ケバブやシーフードにとどまらない、現代と伝統が融合した味わいを是非お楽しみください。

世界で最高の料理を提供する都市 第4位
(都市ジャーナル-2015年)



イスタンブールを描く 文化的な祭典

ショッピングモールの密度

イスタンブールで豪華 & エレガントに

ショッピングといえば、世界共通で、探求心が頭をもたげてきます。また、イスタンブールでのショッピングは、尽きることのないエキサイティングな冒険です。

ジョーンズ・ラング・ラサールの調査した2016年のヨーロッパの旅行先指数によると、イスタンブールは、ヨーロッパの国際リテイリングにとって最も魅力のある場所で、6位に入っています。都市のリテイリング市場は、数多くの近代的なショッピングセンターがオンライン販売を展開する中で、急速に変革を遂げています。

心いくまで買い物を楽しむ

1人当たりの収入と全体的な経済が向上する中で、イスタンブールのリテイリング業界は、消費が上向きになり、その恩恵を受けて国内外のプレイヤーが活躍する現代的な尺度の細分化が進んでいます。112のショッピングモールを持ち、世界最大規模のショッピングセンターの一つを誇るイスタンブールでは、独自のショッピングフェスティバルを開催して、観光客を歓迎します。「イスタンブール・ショッピング・フェスト」は、この都市だけではなく、2011年以降の売上高の面でショッピングやエンターテインメント業界にも大きな貢献をしており、毎年、世界中からの訪問客をお迎えしています。

フェスティバルの目的は、イスタンブールをショッピング、文化、世界のエンターテインメントの中心地にすることです。この素晴らしい街に新しい息吹を吹きこんでいるショッピングフェストのために計画された楽しいイベントを毎年、訪問者が体験しています。

112のショッピングモール
(googleマップ-2017年)

ヨーロッパで国際リテイリング業界に最も魅力的な場所 第6位
(ジョーンズ・ラング・ラサール-2016年)

イスタンブールのメインストリートは、その魅力を維持します。

キーポイント	イスティクラル	ニシャンタシ	ユバグダット
🚗 長さ (km)	1.42	2.06	2.52
👥 推定誘致人口	440,000	710,000	510,000
🗝️ 推定賃貸可能面積 (m ²)	62,400	59,000	75,000
# 店舗数	253	380	332
💎 国外ブランド数	28	64	48
👁️ 高級ブランドv数	2	75	35
👤 推定入場数 (1日あたり) 平日	126	45	33
👤 推定入場数 (1日あたり) 週末	201	46	56

出展: クッシュマン・アンド・ウェイクフィールド、イスタンブールハイストリート、2017年



不動産

決して減速することのないイスタンブールの不動産市場

イスタンブールの都心が急速な変化を遂げている一方で、主要な地区が再建されて、歴史的な地区は修復されて、新たな都市づくりが推進されています。これは、建設・不動産業界に大きなチャンスを提供しています。したがって、外国人の関心も高まり、イスタンブールの不動産市場の増大を支え続けています。リスクを回避し、高い収益を求める投資家にとって、イスタンブールは魅力を保ち続けています。

回復を続けるヨーロッパ

世界的な展望から見て、リスクや不安定性は、2017年の間ずっとヨーロッパ市場に停滞する傾向にあります。しかし、不動産業界は、追い風を受けるはずで、少なくともベストな資産の置き場所となるでしょう。経済の好況を誰も見込んでいたわけではありません。しかし、イスタンブールのような発展都市は、ヨーロッパの不動産市場の原動力となるでしょう。

クッシュマン・アンド・ウェイクフィールドのレポート、「ヨーロッパの資産投資の行く末2017年」で強調されているように、レポート、債券配当利回りプレミアムは、2017年に市場に日和見主義的な買い手と呼び寄せ続けるでしょう。強化経済エンジンに結合する需要供給力が投資家たちを団結させるので、主要な西側ヨーロッパ諸国は、二番手の場所に浸透し続けながら価値を維持するために関心あるターゲットとされるでしょう。

不動産業界におけるイスタンブールの標準

プライスウォーターハウスクーパース(PricewaterhouseCoopers)によってリリースされた別の報告書「2017年ヨーロッパの新たな不動産トレンド」には、トルコは急速に成長している人口7800万人の国で、人口の50%が30歳未満であることが述べられています。所得の良い中流階級層が拡大し、若者たちは若き専門家となっているので、消費者支出に焦点を当てたものは向上し続けていきます。

政府は2012年に外国人の不動産所得制限を解除する決定をくださったので、ヨーロッパ、アジア、中東からの投資家の興味を集めています。

トルコ不動産投資会社協会は、外国人投資家が、特に投資額に関係なくトルコの滞在許可証を取得できるようになったので、今後数年間、トルコ市場に100億米ドルを投資するだろうと予測しています。

ナイト・フランクの2015年版「ウェルス・レポート」には、グローバルな富の分布、資産投資、高級品消費トレンドを含む主要な研究結果が強調されています。また、このレポートでは、プライム・インターナショナル・レジデンシャル・インデックスと呼ばれる指標も計算されています。これは、100都市および別荘地における優良住宅資産の価格の変動を示すものです。イスタンブールは、レポートによると、ロサンゼルス、シドニー、アムステルダムのようなグローバルハブを上回って、第3位にランクされています。



優良住宅価格指数

ランク	場所	世界の地域	年間変動率%
1	ニューヨーク	北米	18.8%
2	アスペン	北アメリカ	16.0%
3	イスタンブール	中東	15.0%
4	パリ	アジア	15.0%
5	アブ・ダビ	中東	14.7%
6	サン・フランシスコ	北アメリカ	14.3%
7	ダブリン	ヨーロッパ	13.4%
8	ケープタウン	アフリカ	13.2%
8	マスカット	中東	13.2%
10	ロサンゼルス	北アメリカ	13.0%

ソース: ナイトフランク、ウェルス・レポート2015年

不動産

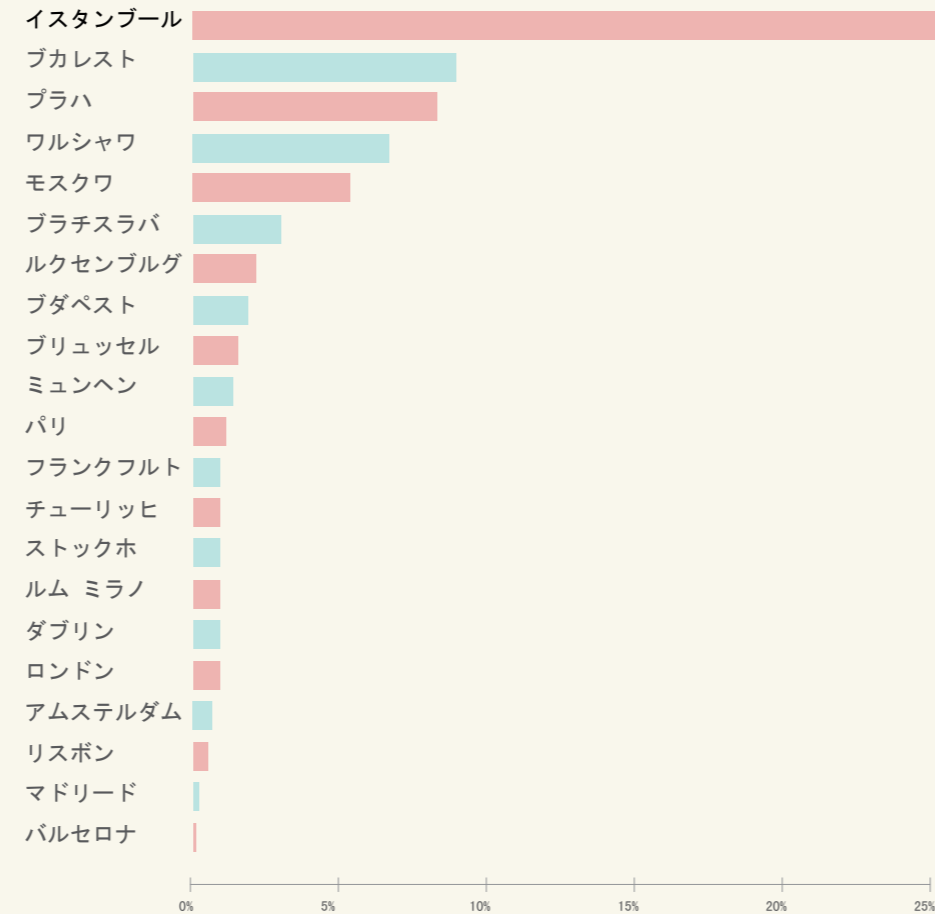
成長の可能性

「住宅ストック率としての新たな需要」の図から分かるように、イスタンブールは、住宅需要面で他のヨーロッパ都市に大きく差をつけています。イスタンブールは、その新しい住宅需要だけでなく、住宅ストックを蓄えたことにより、不動産市場で明らかに勝者となっています。イスタンブールの新たな住宅ストック率によると、他のすべての新興都市を上回って、世界で第2位にランクされています。

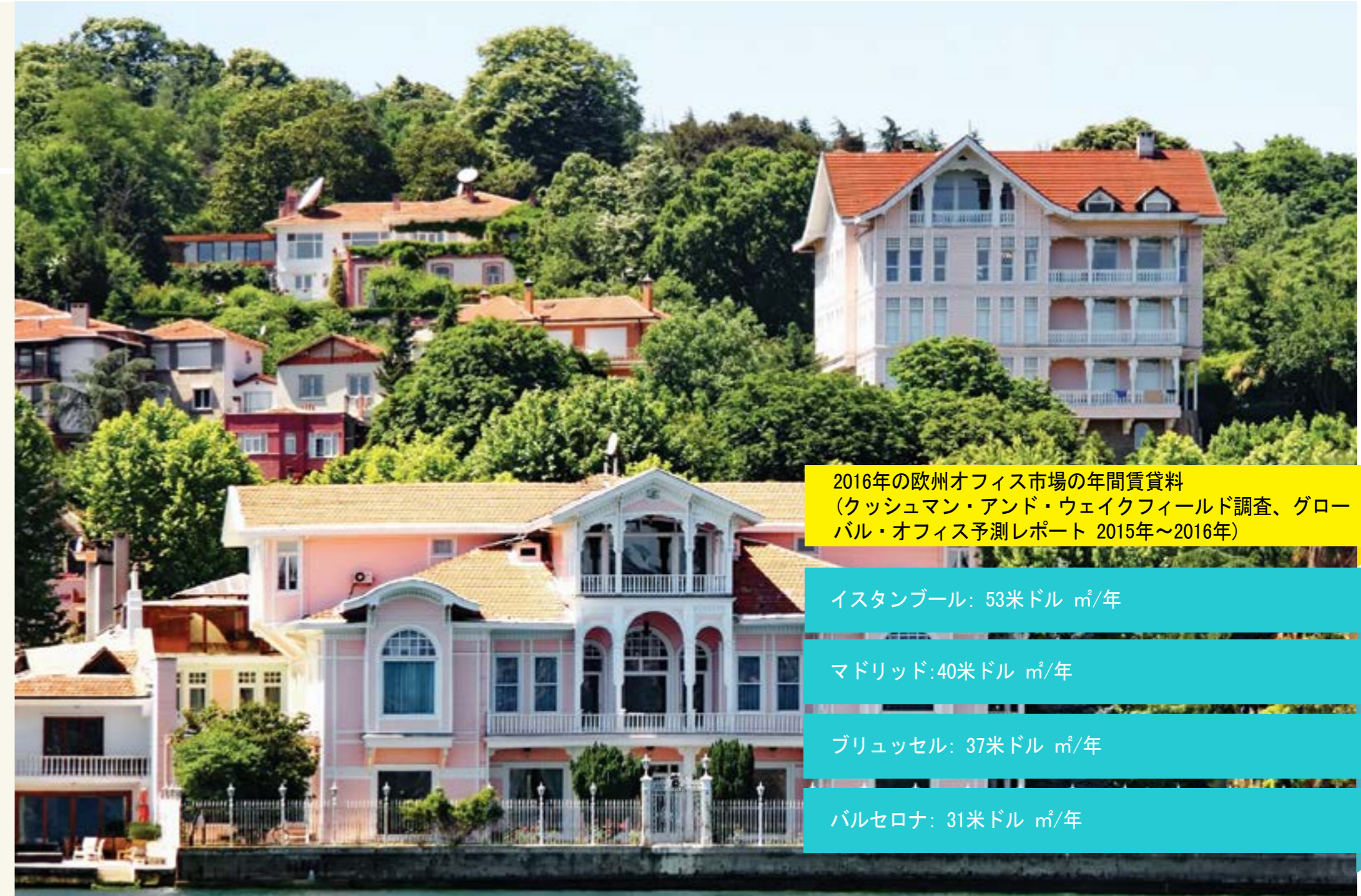
オフィス部門の不動産投資家の大半は、伝統的な市場を支持し続けていますが、とりわけこの主要な市場では、価格競争が激しく、貴重なチャンスも減少してきたため、投資家たちは、リスクカーブを動かし、新興市場都市において利用可能のある市場を探すための準備を進めてきました。また、リスクをいとわない投資家たちにとって、2015年とそれ以降は、投機的な動きが上昇すると予想されています。イスタンブールもこの動きから、高い成長率と比較的安価なコストで、かなりの利益を上げることが期待されています。建設・不動産業界は、イスタンブールの新しい経済の需要を満たす住宅やオフィスを提供することにより、このビジョンを活用する巨大なチャンスを持っています。

住宅ストック率で世界第2位の住宅需要（クッシュマン・アンド・ウェイクフィールド-2015年）

住宅ストック率としての新たな需要(2014年~2016年)



出典: クッシュマン・アンド・ウェイクフィールド調査、グローバル・オフィス 予測レポート2015年~2016年



2016年の欧州オフィス市場の年間賃貸料
(クッシュマン・アンド・ウェイクフィールド調査、グローバル・オフィス予測レポート 2015年~2016年)

イスタンブール: 53米ドル m²/年

マドリッド: 40米ドル m²/年

ブリュッセル: 37米ドル m²/年

バルセロナ: 31米ドル m²/年

不動産

予想を越えて

イスタンブールは人口が増大している高度都市化都市です。この動きは、常により多くの都市空間の需要を作り続けています。このため、古い地区の再開発や活性化と技術革新の導入が、豊かな遺産を有するイスタンブールの最優先事項となっています。不動産のプライスウォーターハウスクーパ

ースの「2017年ヨーロッパの新たな不動産トレンドレポート」では、成長する中流階級の親たちが大学に娘や息子を送るため、ポジティブに見える市場の観点から、学生向けの住宅は、国内の回答者たちの引き合いに常に出されています。

レポートからの引用：「何が起きても、学生は学校に行かなければなりませんし、この国やイスタンブールには、望ましい近代的な基準の大きな施設がないので、供給と需要のバランスが良いのです。」

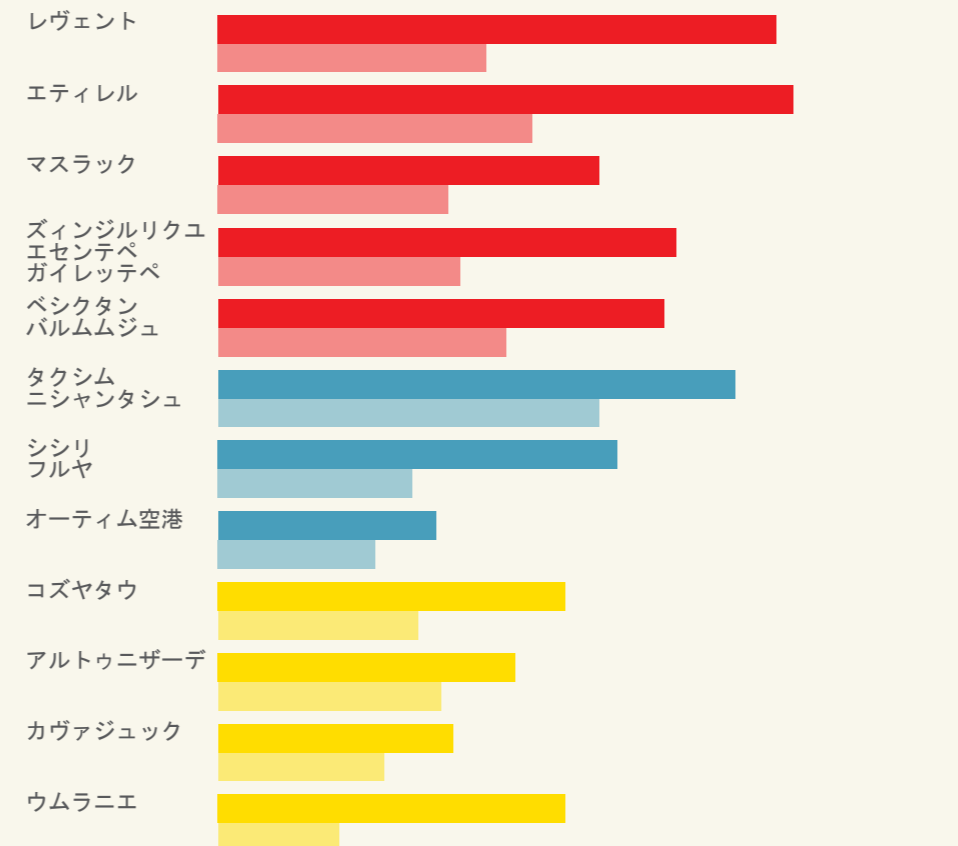
ネスレやマイクロソフトなどのグローバル企業、銀行や保険業界からの新規参入企業は、東ヨーロッパ、コーカサス、中東の都市に近接しているイスタンブールに拠点を設立しています。

トルコでの年間住宅販売

	販売済み住宅数
イスタンブール	232,000
アンカラ	145,000
イズミル	81,000

出典：トルコ統計局、2016年

地区別の平均賃貸料



100万米ドルで購入できる世界の高級不動産面積 イスタンブール：102m² 北京：58m² パリ：55m² ロンドン：30m²

伸びている分野

情報通信技術

イスタンブールの伸びている情報通信技術の分野は、地域経済の成長の重要な源となりました。指揮をとっているのは、素早く真新しいテクノロジーを採用しているより若い世代です。町は、都市情報通信技術の分野で活動している数多くのICT企業を誘致し、技術拠点としての位置を強化しました。特許出願数が急増し、56の大学と7つのテクノパークは、様々な産業の分野にわたって多数の機会を提供しています。

さらに、若者たちのオンラインサービスの重要が高まるにつれ、ブロードバンドインフラ構造へのアクセスが拡大することによって、イスタンブールで情報新技術がよりいっそう発展することが期待されています。現在、国際企業はイスタンブールで活動を行うことにますます興味を持っています、ここでは、地域の研究開発センターの発展のため、若くて、教養があり、熟練した人口がチャンスを提供しています。

Ernst & Young社の分析によると、トルコの情報通信技術業界が今後の数年間で特に個人的な資金によって設立されるウェブ・ベースの会社とエンジェル投資家とから、重要な投資を引き寄せるでしょう。このレポートによると、トルコの情報通信技術業界（主にイスタンブールに集中しています）は、企業の合併と買収面で、エネルギー分野に次いで、2番目に勢いがあります。

研究開発支出の年間平均成長率：20%（トルコ統計局 — 2016）

情報通信技術は、イスタンブールが経済成長する上で、競争力がトップの分野：34.01%
イスタンブール地域計画2014年～2023年）



ライフ・サイエンス

イスタンブールは、知識資源と経済活動の両方の観点から、ライフ・サイエンスにおいて地域の中心地になることを容易にしています。この範囲で、バイオテクノロジー、医療機器、薬品、医療技術分野が浮上しています。イスタンブールは、近年健康管理投資を招き、大きな業績を示しました。

イスタンブールは、低コストでありながら、高品質なサービスの美容外科がますます人気を帯びています。町は、ライフ・サイエンスのための医療ツーリズムや医療サービス、研究開発活動において、需要拠点となることを目標にしています。

この範囲で、イスタンブールのテクノパークは、ライフ・サイエンス分野に重点を置いています。さらに、バイオテクノロジーのテクノパーク建設が現在カタルカ地区で推進されています。まさにこのテクノパークは、トルコ初で世界有数のテクノパークとなるでしょう。このプロジェクトは、世界的なテクノロジーを生み出すこと、そして、研究開発とイノベーションに焦点を絞りサービス重視のビジネスチャンスを提供する、技術革新拠点となることを目指しています。

13の技術移転事務所
（科学産業技術省-2016年）



伸びている分野

クリエイティブな産業

2014年～2023年ののイスタンブール地域計画でも強調されているように、クリエイティブな産業に関する可能性は、人的資本についての現在の知識、スキルと資格で利用されなければなりません。イスタンブールで発展していくと判断されるクリエイティブな産業とは、文化的なフィールド、伝統的な文化的製品、公演芸術、視覚聴覚的出版物、ニューメディア、創造的なサービス、デザイン、新聞と出版物と視覚芸術の分野です。クリエイティブな産業を重要視することは、イスタンブールを他の都市とは差別化し、地域がグローバルスケールで競争をはかる手助けとなっています。

公開された映画： 16、096
(トルコ統計局 — 2015年)

ステージで上演されたトルコのショー： 8、299
ステージで上演されるインターナショナル・ショー： 2、841 (トルコ統計局 — 2015年)

プレスカード所持者： 2、435
インターネット・メディアの訪問者数： 30億3000万 (トルコ統計局 — 2015年)

エネルギーと環境

ここ20年の間に、世界的なエネルギー需要がおよそ40%増加し、この増加の大部分は新興成長市場国で実現されると予測されます。地球温暖化を減らして、環境を保護するために、イスタンブールでは、エネルギーの効率化とエコ・イノベーションを促進する様々な計画を実施されています。この意味で、イスタンブールは、クリーン技術においても、多くのチャンスを持っています。

エネルギー分野はイスタンブールの経済成長に平行したトレンドを示しています。とりわけトルコが石油と天然ガスを輸入しているため、そのような成長は国際投資を招き寄せます。その上、7400万人の加入者がいるイスタンブールでは、全トルコの17.5%の電気が消費されています。天然ガスの消費においては、イスタンブールは1.5倍増え、契約者数も590万人に達しました。

この範囲で、エネルギー産業は、急速に自由化し、大きな転換期にさしかかっています。

その間に、イスタンブールは地理的に重要な位置を享受し続け、供給の豊富な東側と需要の豊富な西側の動力源を利用していきます。

イスタンブールのエネルギー消費量

	加入者数	消費量
電気	740万	3610 万 mwh
天然ガス	590 万	57 億 m ³

出典：Bedas, Ayedas, Igdas, 2015年

惑星が進化を続けるにつれて、人々は、その混みあった、ダイナミックで堂々たる都市の中心部に群がり続けます。都市は、人々にとって、ただ暮らし、仕事をする場所以上のものです。感情的な思い入れのある地域であり、それぞれが個性、伝統および魅力の要因を秘めた地区です。持続可能な都市の指数は、世界で最も有名な都市の50を選び、生活を営む場所、環境への影響、金融の安定性という観点からどのように存続できるか、そして、これらの要素がどのように互いに補完し合っているかを確認するものです。それぞれが、独自の地理的位置情報と文化的区分を持っていますが、雇用創出、モビリティ、復元力の面で共通の都市の課題を共有し、住民の生活の質を向上させます。イスタンブールは、都市の持続可能性に独自の機会を提供しており、世界で最も持続可能な都市第36位にランクされています。

公害の減少が、より持続可能なイスタンブールにつながる！公害指数が世界で125番目のグローバル都市 (Numbeo 公害指数-2017 年)

伸びている分野

教育

教育と研修は、社会的、経済的発展の重要な原動力として長い間認められてきました。1480万の人口を有するイスタンブールには、小学校から大学まで300万人以上の学生が学んでいます。これらの300万人の学生のうち、77.7万人が、56の大学で高等教育プログラムを受けています。トルコの教育に関するOECDの分析によると、同国は過去10年の間、第三次教育を受ける登録者数がうなぎ上りに増えていきました。

トルコは、長い間、国の第三次教育をヨーロッパ水準に調和させる決意を表明しており、三段階構造を採用し、ヨーロッパ単位互換制度を導入しました。さらに、トルコの大学は現在、EU のエラスムス交換学生プログラムに参加しています。そのため、イスタンブールの56の大学は、何千人もの留学生を受け入れています。トルコの教育分野における民間部門の関与率は、わずか 4% で、主にイスタンブールに集中しています。この 数字を2023年までに 25% に上昇させることが目下の目標であり、海外の投資家にとっても絶好のチャンスです。さらに、現在の投資インセンティブシステムは、中等教育と高等教育の両方に大きな利点をもたらしています。

トルコの大学は現在、外国人留学生の数を増やすための措置を取っています。トルコの教育政策立案者の注目を集めている多くの事柄の中で、最も重要な点の1つは、世界の高等教育における同国とイスタンブールの位置づけです。オックスフォード・ビジネスグループが2013年に作成したトルコに関するレポートでは、海外の学生登録数において、近年大きな増加と成功を収めていると報告されています。

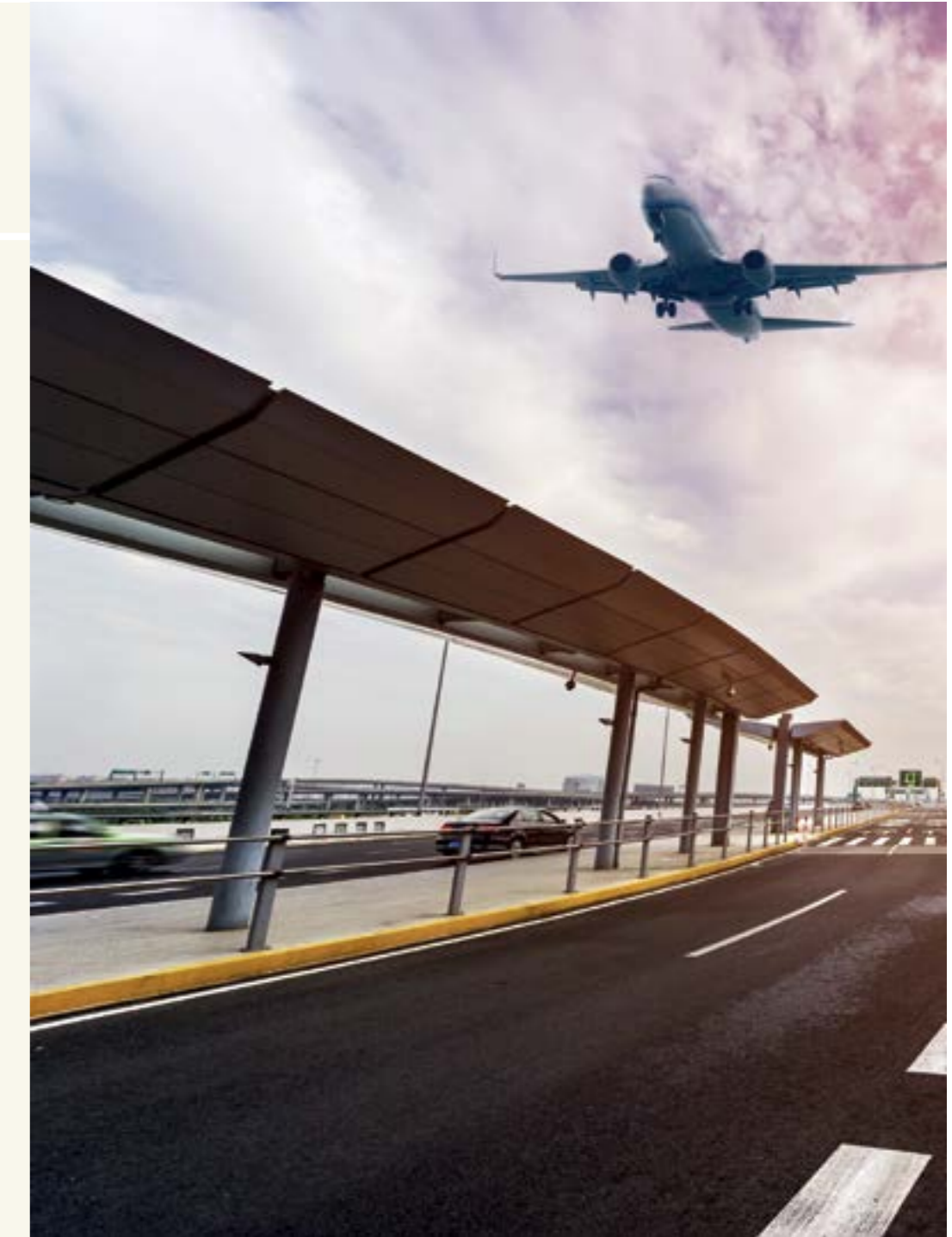


航空部門

航空部門におけるイスタンブールの目標は、まだテスト段階にありますが、国際線と航空宇宙産業両方の主要なハブとなる目標に向けて、将来への潜在性は明らかです。航空宇宙および防衛産業は資本集約型ですが、イスタンブールの経済にとって高いレベルの付加価値を生み出します。

防衛産業の輸出で250億米ドルを達成するために、航空宇宙産業は重要な役割を担っています。イスタンブールのアジア側に位置するテクノパークイスタンブールは、主に航空宇宙および防衛産業に焦点を当てています。従って、イスタンブールには、チャンスが転がっており、トルコ政府は、戦略的な分野における製品の製造の外部依存を削減するために多数の手立てを講じています。

航空業界は、大規模かつ戦略的な投資インセンティブ計画によって支援されています。



伸びている部門

イスタンブールの競争部門の分類

順位	部門
1	物流
2	不動産
3	高度なサービス
4	金融・保険
5	観光・文化

出典：イスタンブール地域計画2014年～2023年、イスタンブール開発庁

物流

トルコの物流部門は、65億米ドルの物品やサービスを生産し、約40万人の労働者を雇用しています。2014年に2180億米ドルだった国際取引量が恒久的に増加していることは、イスタンブールの物流競争力を示しています。既存の空港や港湾は近代化され、ヤウズ・スルタン・セリム橋とイスタンブールの新空港は、建設中です。世界有数の物流企業トップ500社のうち、11社はトルコで操業されています。さらに、1630の外国企業と4万6千台の車がここにはあります。

イスタンブールには2つの国際港湾があり、ヨーロッパ側に1か所、アジア側にもう1か所あります。2015年におけるトップ50の世界のコンテナポートをランク付けした世界海運評議会によると、イスタンブールのアンバルリ港は、309万TEU(貨物量)を誇るヨーロッパで9番目に活気のある海港です。さらに、アタチュルク空港とサビハ・ギョクチェン空港も、貨物機の物流に重要な役割を果たしています。一方で、中国からイギリスの各地を繋ぐ鉄道システムは、企業が商品を円滑に運ぶのに役立っています。

ターキッシュ・カーゴが物流強化

トルコ航空は、旅客数の増加とともに、急速に貨物ネットワークと事業を拡大しています。ターキッシュ・カーゴは、世界中の主要な生産と商業センターに最も効率の良い物流サービスを提供しています。公式ウェブサイトで発表された速報ニュースによると、ターキッシュ・カーゴは現在、その11の貨物と322の旅客航空機で、116カ国、50貨物の目的地を含む292以上の目的地に輸送サービスを提供しています。

新しい目的地を拡大しながら、ターキッシュ・カーゴは、さらに多くの顧客に、そのネットワークと品質サービスをもたらし、トルコ航空の持つあらゆる面の一部となる詳細に細心の注意を払って、クライアントのニーズを満たしていきます。



2つの巨大プロジェクト

ヤウズ・スルタン・セリム橋
(完成)



イスタンブール新空港
(建設中)



トルコ航空艦隊: 11の貨物 + 322人の旅客
(トルコ航空-2017年)

エリアに入る！

技術開発エリア

トルコにおける技術開発エリア（TDZs）、通称テクノパークの主な目的は、技術ノウハウの生産・商品化、製品・生産方法のイノベーションの向上、ハイテク産業における投資機会の創出です。これらのエリアは、アカデミー業界の協力を後押しするために通常、大学のキャンパス内またはその周辺に設置されています。

イスタンブールは、次の7つのテクノパークを有しています：イスタンブール工科大学のアル・テクノケント、ユルドゥズ工科大学のユルドゥズ・テクノパーク、イスタンブール大学のイスタンブール・テクノケント、ボアズィチ大学のフィナンステクノパークおよびボアズィチ・テクノパーク、イスタンブール・コマース大学のテクノパーク・イスタンブール、マルマラ大学のマルマラ・テクノパーク。

エリア名	所属大学	ウェブサイト	Eメール
ボアズィチ・テクノパーク	ボアズィチ大学	teknopark.boun.edu.tr	teknopark@boun.edu.tr
テクノパーク・イスタンブール	イスタンブール商業大学	teknoparkistanbul.com.tr	info@teknoparkistanbul.com.tr
ユルドゥズ・テクノパーク	ユルドゥズ工科大学	yildizteknopark.com.tr	info@yildizteknopark.com.tr
アル・テクノケント	イスタンブール工科大学	ariteknoent.com.tr	ariteknoent@ariteknoent.com.tr
イスタンブール・テクノケント	イスタンブール大学	teknokent.istanbul.edu.tr	info@istanbulteknokent.com.tr
フィナンステクノパーク	ボアズィチ大学	finansteknopark.com.tr	info@finansteknopark.com.tr
マルマラテクノパーク	マルマラ大学	marmaratek.com.tr	tgb_marmaratek@marmaratek.com.tr

テクノパークでビジネスを始めるアドバンテージ

研究開発会社の研究開発・ソフトウェア活動による収益は法人税・所得税が免除されます

研究者、ソフトウェア開発者、開発プロジェクトに関連するゾーンで働いている研究開発人員の給与は、所得税が免除されます

従業員の社会保障保険料が 50% 控除

テクノパークで生産されたアプリケーションソフトウェアの販売は付加価値税（VAT）免除

技術開発エリア



エリアに入る！

工業団地

産業インフラは、トルコの経済開発の議題の中でも最上位を占めています。トルコ政府は、産業投資を直接行うのではなく、工業化の推進と組織化の役割を担ってきました。そして、インフラへの投資を引き受け、エネルギー、交通、通信に大きな重点を置きました。このような状況下で、企業が商品やサービスを提供するにあたって、必要なインフラ、テクノパーク、社会施設の承認した境界内で活動できるように、工業団地（OIZ）が設計されています。OIZの基本的な目的は、業界間の関係をスムーズに成長させ、堅固で低コストの信頼できるインフラと共通社会設備を築くために環境規制に沿った特定のプログラムの下で一緒に作業を進め、互いに補完し、他社の生産を奨励する産業企業がより合理的な生産を可能にすることです。

イスタンブールのヨーロッパ側には、ベイリックドゥズOIZとイキテッリOIZの2か所の工業団地があり、アジア側には、トゥズラOIZ、ビルリックOIZ、皮革産業OIZ、アナトリア側OIZ、トゥズラ化学産業OIZの6か所の工業団地があります。

ゾーン名	ウェブサイト	Eメール
イキテッリOIZ	iosb.org.tr	iosb@iosb.org.tr
ベイリックドゥズOIZ	ibosb.com	yonetim@ibosb.com
アナトリア側OIZ	iajosb.com	info@iajosb.com
レザー産業OIZ	ideriosb.org.tr	info@ideriosb.org.tr
ビルリックOIZ	birlikosb.org.tr	info@birlikosb.org.tr
ドゥドゥルルOIZ	idosb.org.tr	idosb@idosb.org.tr
トゥズラOIZ	itosb.org.tr	itosb@itosb.org.tr
トゥズラ化学産業OIZ	kosb.com.tr	info@kosb.com.tr

工業団地でビジネスを始めるアドバンテージ

工業団地でビジネスを始めるアドバンテージ

建設後5年間の固定資産税免除

植物の建設および使用のための自治体税の免除

コストを抑えた公共施設の利用

工業団地



エリアに入る！

自由貿易地帯

トルコの自由貿易地帯（FTZs）は、トルコの政治ボーダー内でありながら、関税地域外とみなされている、トルコの閣僚会議によって指定される区域ですが、ここでは、あらゆるタイプの産業、商業およびある種のサービス活動が、特定の税金の免除やインセンティブによって奨励されています。自由貿易地帯の目的は、輸出に対する投資や生産を増やし、外資や技術の流入を加速させ、経済のインプットを経済的・秩序ある形で調達し、外部金融の利用や貿易の可能性を高めることです。

イスタンブールには3つの自由貿易地帯があります。ヨーロッパ側に2か所（トラキアFTZ およびアタチュルク空港 FTZ）およびアジア側に1か所（商工業 FTZ）です。

ゾーン名	ウェブサイト	Eメール
アタチュルク空港FIZ	isbi.com.tr	info@isbi.com.tr
商工業FIZ	desbas.com.tr	desbas@desbas.com.tr
トラキアFIZ	isbas.com.tr	info@isbas.com.tr

自由貿易地帯でビジネスを始めるアドバンテージ



投資インセンティブ



新インセンティブ制度についての「閣議決定」は、2012年4月9日にエルドアン元首相によって初めて発表されました。決定は、2012年6月19日付けの官報第28328号で発表され、施行されました。新しい投資インセンティブシステムの目的は次のとおりです。

- トルコの経常収支赤字を削減する
- ミッドテックおよびハイテック投資を支援する
- 地域社会の格差を低減する

新たな投資インセンティブシステムの導入とともに、技術の普及や研究開発費拡大の相乗効果が期待されています。

トルコには、4つの投資インセンティブ制度があります：

- 一般的投資インセンティブ制度
- 地域的投資インセンティブ制度
- 大規模投資インセンティブ制度
- 戦略的投資インセンティブ制度

新しいインセンティブ制度の下に置かれた支援措置

VAT免除

輸入および/または国内で入手した機械、装置の購入品は、VATが免除されます。

関税免除

輸入機械・設備の購入は関税が免除されます。

税控除

所得税（15～35%）または法人税（20%）は、割引率で計算されます。

社会保障保険料の支援（雇用主の負担分）

投資によって作られた追加雇用については、投資家によって支払われた法定最低賃金の社会保障保険料の雇用主負担分に対応する金額を経済省が負担します。

社会保障保険料の支援（従業員負担分）

6地域への新たな投資のために採用された追加雇用を支払われる、通常、投資家によって処理される社会保障保険料の従業員負担分は、経済省が負担します。このサポートは、6地域および10年間のみご利用いただけます。

利息支援

この措置は、投資インセンティブ証明書に登録されている固定投資額の70%相当までの貸付に関する利息/利益配分の一部が経済産業省によってまかなわれることを規定しています。

土地の割り当て

財務省が定める規則と主義に従って、投資に利用できる土地の割り当てを参照します。

付加価値税 (VAT) の返金

付加価値税 (VAT) の返金
建築を通して徴収されるVATと固定資産額5億TL以上の戦略的な投資の範囲内でなされる建設出費のVATは返金されます。

所得税源泉徴収分への支援

6地域（10年間適用できる）でなされる投資のために雇用される新しい従業員の所得税に課される源泉徴収税は、徴収されません。

投資インセンティブ

1. 一般的投資インセンティブ

イスタンブールでは、このインセンティブメカニズムの恩恵を受けるための2つの要件があります。それは、「投資内容が『奨励されない』分野に入っていないこと」と「最低固定投資額は100万TLを超えなければならない」ということです。



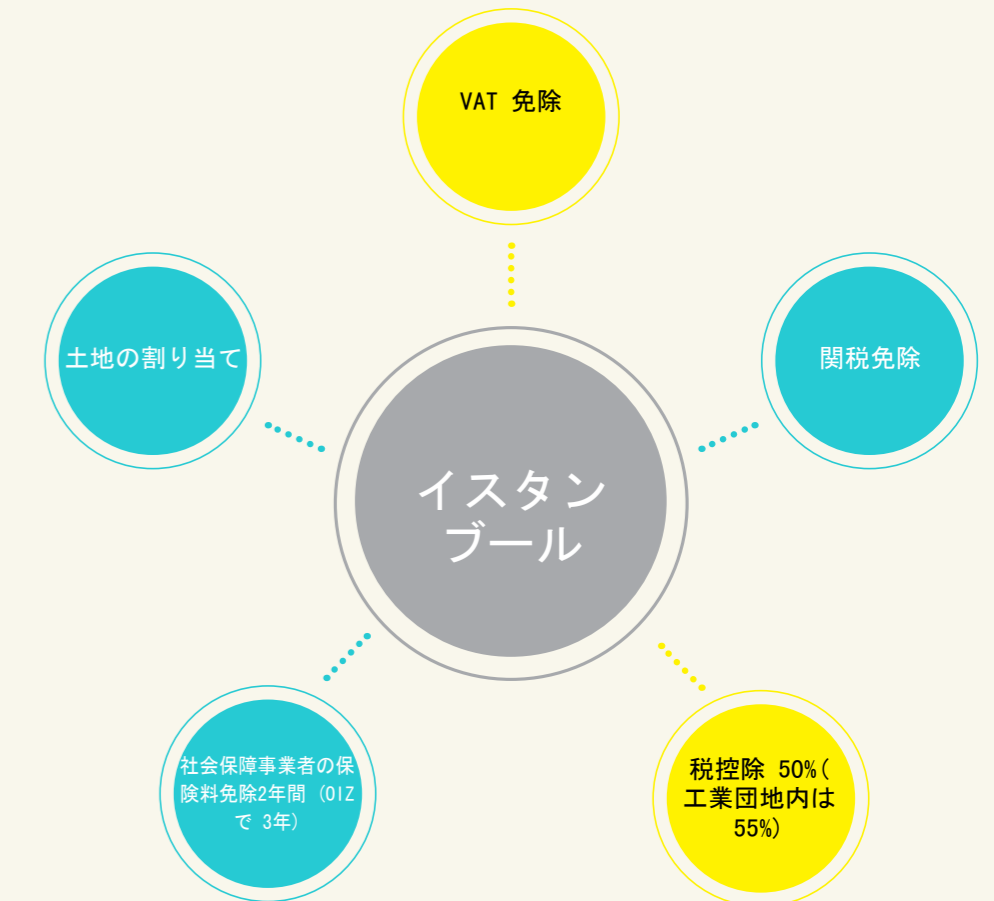
将来の投資家は、一般的インセンティブの適用範囲において、投資インセンティブ証明書の取得申請をイスタンブール開発庁の投資支援オフィスにも提出できます。代理店によって発行された証明書は、100万TL～1000万TLの間の投資に適用されます。



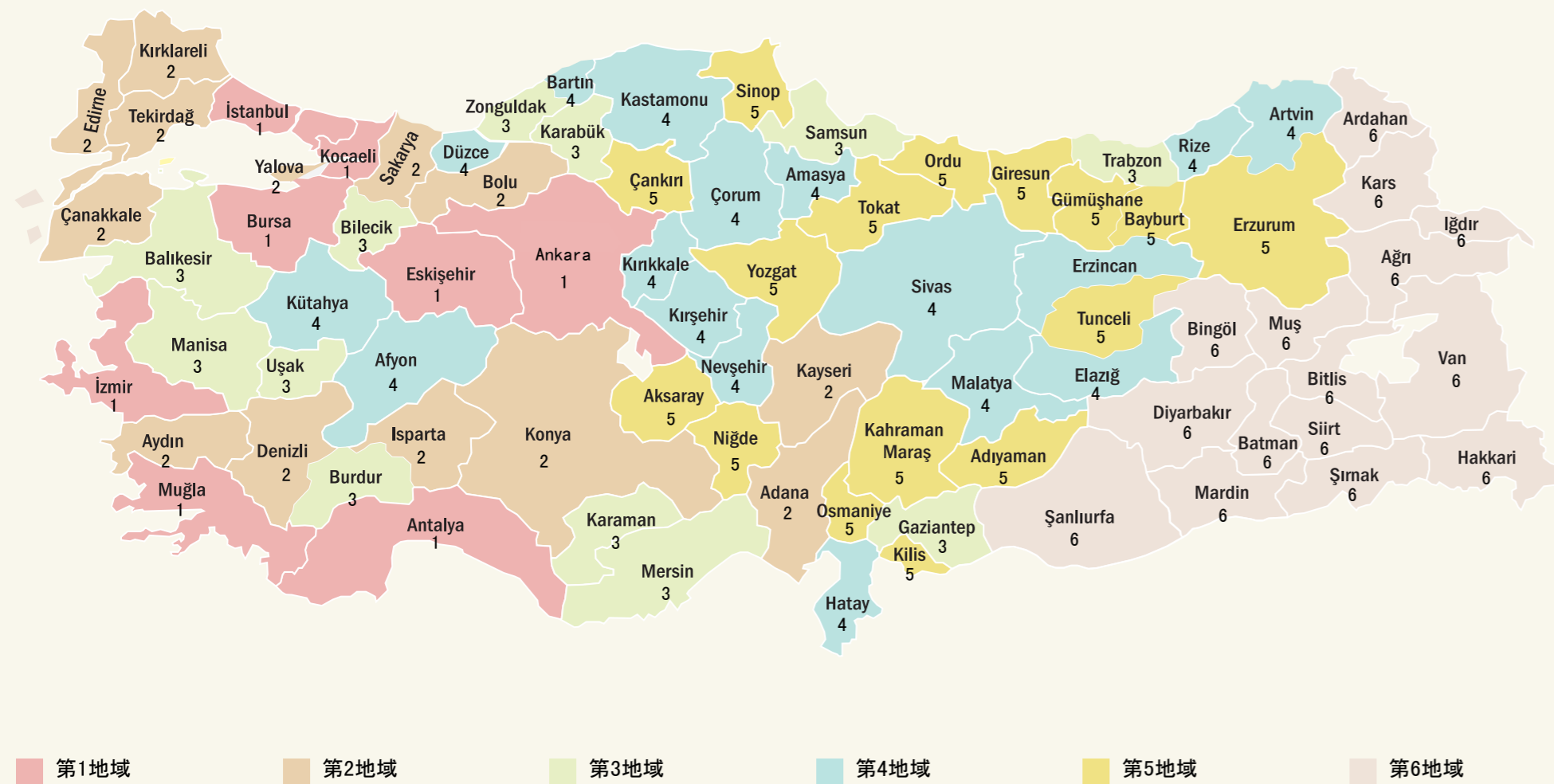
2. 地域的投資インセンティブ制度

地域制度は、事前に決定された分野を奨励することによって地域間の不均衡を排除することを目的としています。したがって、各地域の経済ポテンシャルと規模の経済性を考慮して、支援すべき投資内容が特定されています。

新体制を通じ、トルコの81省は6つの投資地域に分類されています。トルコの中で最も開発された地域であるイスタンブールは、第1地域リストに分類されます。



投資インセンティブ



地域的インセンティブが適用されるイスタンブールにおける分野は、以下のリストに示されています。

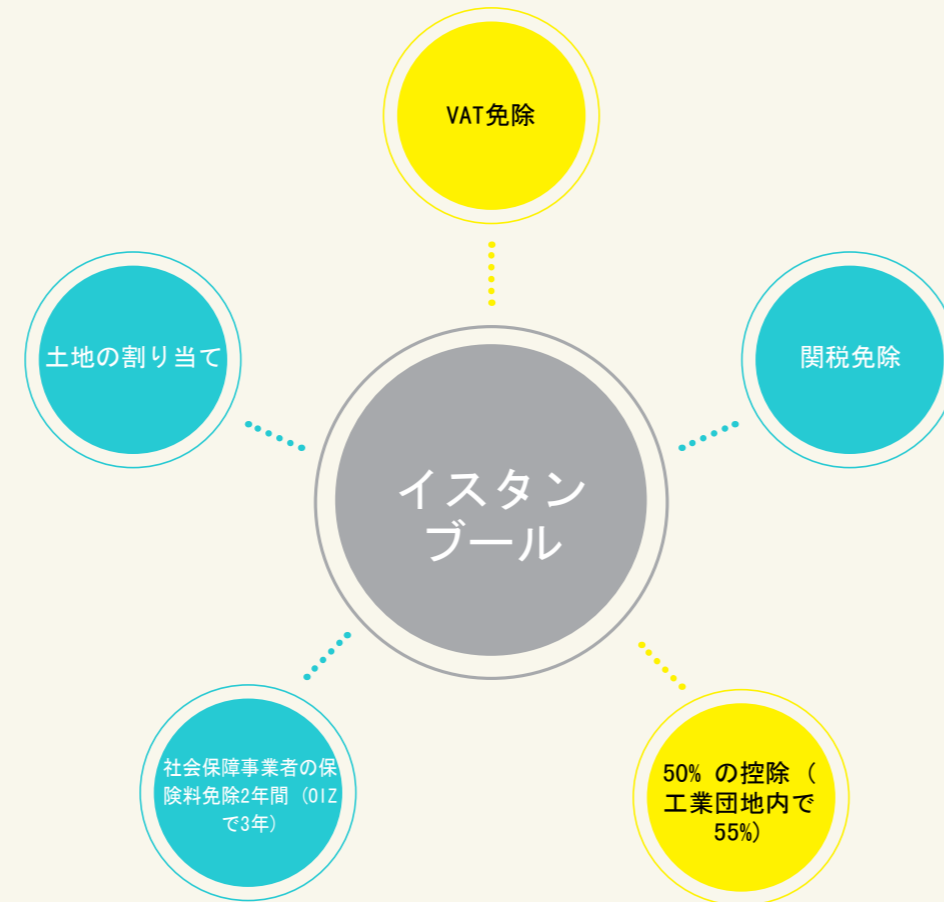
分野のコード	イスタンブールで支援を受けられる地域的インセンティブ投資分野	Minimum Amount / Capacity
1911	革なめしと加工（イスタンブール皮革専門工業団地とトゥズラ工業団地に行われる投資のみ）	100万TL
2423	医薬品、製薬業、医療に使用される植物由来・化学製品の製造	100万TL
2929	工業用モールド	400万TL
30	事務・経理・情報処理機器の製造	100万TL
32	ラジオ、テレビ、通信機器、デバイスの製造	100万TL
33	医療機器・精密・光学器具の製造	100万TL
5510. 3. 01	学生寮	100人の学生
80 (809 除外)	教育サービス（就学前から大学院まで）	100万TL
8511. 0. 01-05	病院、老人ホーム	病院: 100 万TLの老人ホーム: 100人
8511. 0. 99		
8531. 0. 01-03		
	廃棄物管理またはリサイクル施設	100万TL

投資インセンティブ



3. 大規模投資インセンティブ制度

この計画の適用の目的は、地方の技術的および研究開発収容力を向上させることであり、世界的なエリアで競争的利点を提供することです。指定された最低投資額を超える投資は、イスタンブールの大規模投資インセンティブの適用範囲内で支援を受けることができます。



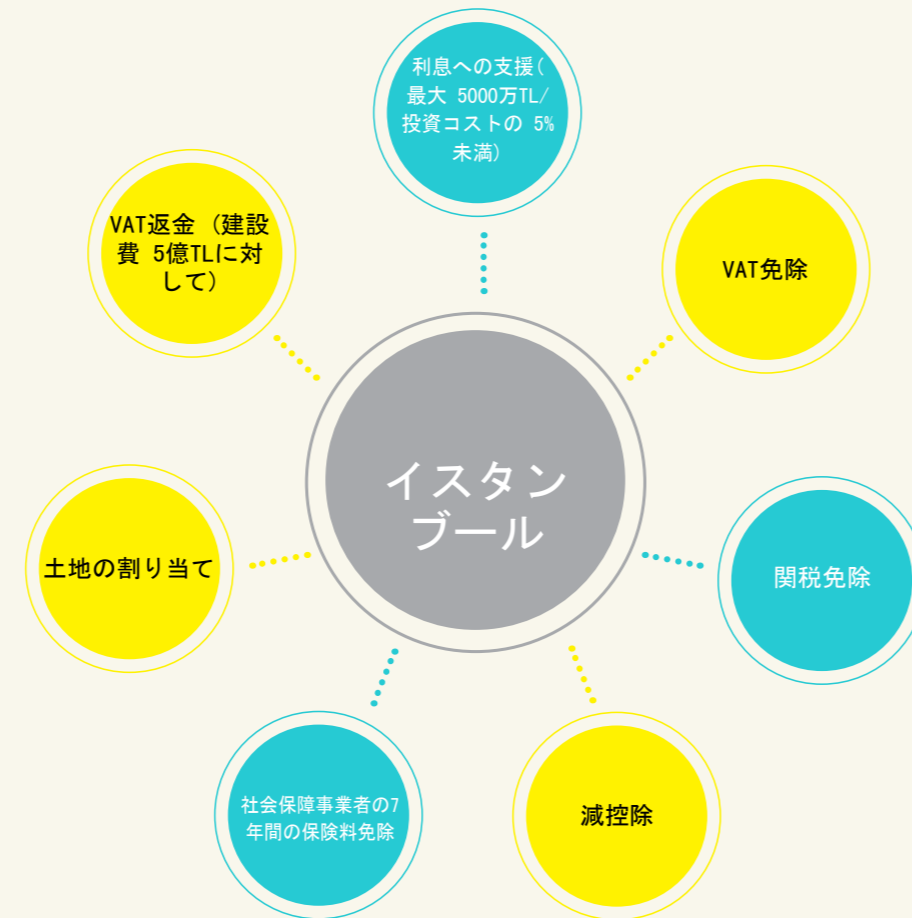
#	大規模投資内容	最小投資額
1	精製石油製品	10億TL
2	化学製品	2億TL
3	港と港サービス	
4	自動車OEMとサプライヤーサイド	2億TL
4. a	自動車OEM投資	
4. b	自動車サプライヤーサイド投資	5000万TL
5	車両	5000万TL
6	通過パイプライン・エレクトロニクスによる輸	
7	送サービス	
8	医療器具、精密光学器材	
9	薬品製造	
10	航空機と宇宙車両および/または関連部品	
11	製造業（電気機械と器材を含む）	
12	鉱業（金属生産を含む）	

投資インセンティブ



4. 戦略的投資インセンティブ制度

戦略的投資インセンティブには、次の2つの主な目標があります。現在の経常収支の赤字を削減するとともに、トルコの国際競争力強化の可能性を秘めたハイテク・高付加価値投資を奨励することと、輸入依存度の高い中間および最終製品の生産を支援することです。次のページに示す基準を満たす投資は、戦略的投資インセンティブの枠内でサポートされています。



戦略的投資インセンティブの恩恵を受けるための基準

最低固定投資額の合計が5000万TLであること

関連製品の国内生産は、その製品の輸入以下であること

投資によって付加される価値は40%以上であること

関連製品の昨年の輸入額が5000万米ドルを超えること。

立ち寄り中核機関



イスタンブールへの投資

イスタンブールへの投資は、イスタンブールの知事、イスタンブール首都圏の市町村、イスタンブール商工会議所と提携を結んだイスタンブールの開発機関によって調整された公式組織で、イスタンブールでビジネスを始めるために必要なあらゆる煩雑な手続きに関して国際投資家を支援し、イスタンブールの投資のチャンスを促進することを目指しています。

ビジネス成功のために尽力する真のワンストップショップ

完全に機密厳守で運営される当サービスは、コンサルティングとビジネスの円滑化慣行を含んでいます。世界中からの投資家は、ビジネスの手順や投資のチャンスが通知され、都市の経済展望に対する洞察を提供されます。イスタンブールへの投資は、最高のプラクティスを共有し、連携してイノベーションを遂げるためのビジネスの幅を広げてくれます。

加えて、イスタンブールへの投資は、投資家に通知をして導く責任があります。

パートナー

私たちはイスタンブールの卓越したパートナーの協力を得てサービスを提供しています。その中には、政府団体、地域のステークホルダー、ビジネス&トレードアソシエーションが含まれています。

組織図



起業にあたって準備するもの

1
E-ビザ

2
預金口座

3
居住許可証

4
取引レジストリ

5
税レジストリ

6
社会保障レジストリ

7
外国人用労働許可証

8
オペレーティングライセンス

9
オフィス用ユーティリティ

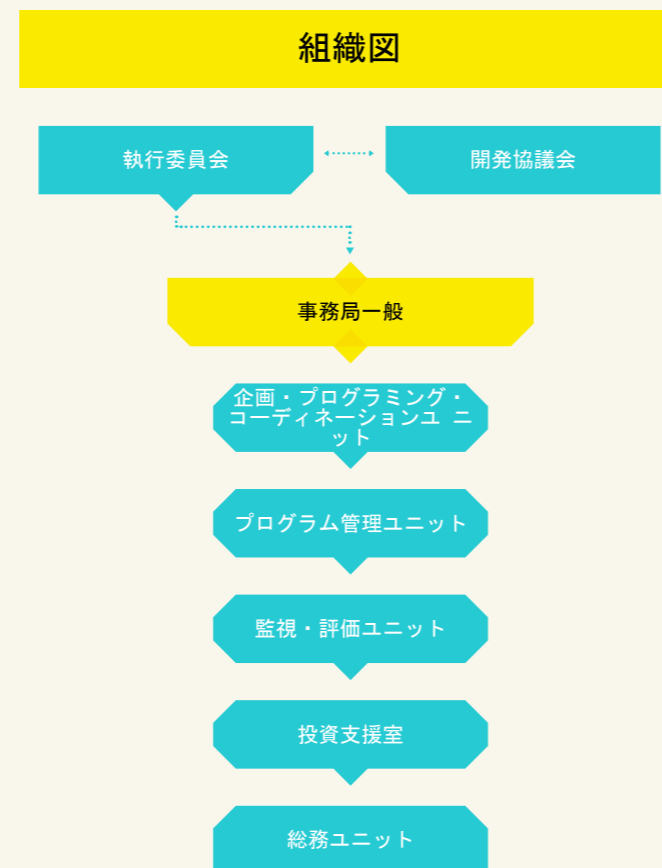
イスタンブールへの投資

地域開発機関が新たな時代を迎え、トルコの地域社会経済発展に弾みをつけました。政府機関は、各地域の共通の未来のために、公共部門、民間部門、学識者および非政府組織（NGOs）を含むすべてのステークホルダーを結集することによって、地域レベルの社会経済的傾向を調整します。

開発庁のチームスピリット

イスタンブール開発庁は、2008年の閣僚令評議会によって、イスタンブールの経済・社会発展に有効なアクターを結集し、国と世界の両方のレベルで戦略的な視点で地域の発展の可能性を処理し、利用できる資源を動員するために設立されました。開発庁のために結成された有能なチームは、イスタンブールの地域計画、起業家や非営利団体（NPOs）のための金融と技術支援機構、投資支援とプロモーションサービスの3つの基本任務を扱っています。

行政機関の執行機関である事務局長は、管理委員会の決定を実施する責任があり、5単位で構成されています。



開発庁の任務

イスタンブールの地域計画

起業家・非営利団体 のための金融・技術支援機構

投資支援・プロモーション

総務ユニット
外国企業は、イスタンブール開発庁の技術および金融支援メカニズムのサポートを受けます

イスタンブール開発庁は、イスタンブールの革新的なプロジェクトのために 3億3900万米ドルを捧げています

プロジェクトごとの開発庁の共同融資率： 企業家 50%
非営利団体90%

イスタンブール商工会議所



イスタンブール商工会議所（ICOC）は、会員が国際的商業をより広く共有できるように、また、地域の力になっているトルコを宣伝するために、世界的な経済形態に従って適応できるように尽力する機関です。

ICOCは、トルコの国際的な競争力を高めることの重要性を明らかにしながら、このように国家経済の頼もしい安定環境を維持するために、民間部門の構造と現行問題を解決する必要性を非常に強く認識しています。

トルコの将来のために尽力しているICOCは、商業ならびに小規模産業とサービス業の急速な発達と流行を促進する基本的な任務から、強みを得ています。1つの機関として、新しい外国市場を与え、展示会と公正な組織を行うために尽力しています。また、ICOCは、実業界の発展を遅らせている障害を見分け、それらを向上させることができるよう積極的に取り組んでいます。

ICOCが冷めることのない熱意を持ち続けて1882年以降、会員と一丸となってサービスを提供し続けようとしてきたことは、発展と啓蒙に没頭するトルコの経済と商業生活を反映しています。

ICOC は、絶え間なくトルコの経済パノラマの中心を占めています。38万人以上の会員数を誇り、「会員志向」のサービスを原則とするICOC は、トルコだけでなく、地域全体のための国際的な広がりを持つ商業の灯台となっています。ヨーロッパ最大の商工会議所ランキングで、世界で5番目にランクづけされています。500人以上の専門家を含む専門スタッフを備えた ICOCは、次のようなサービスを提供しています。

- 毎日平均13,500人のビジネス関連の訪問者を対応しています。
- 年間で 250,000の登録手続きが行われます
- 年間で、200万件以上の書面による商取引が行われています。
- 年間で最大100万枚の商業活動証明書を発行しています。
- 年間平均2000の商業査証の適用手続きが行われています。
- 毎年何百人もの学生にインターンシップの機会を提供しています。
- 毎年100以上の商業代表団を受け入れ、もてなしています。
- 毎年25以上の展示会や催し物を、海外で開催しています。
- 経済、財政、税および投資促進、知的財産権および関税率表に関する会員向けサービスを提供しています。
- トルコで最初の仲裁廷を設立したICOC は、イスタンブール国際仲裁裁判所センターを作るための活動を続けています。
- ICOCインターネットポータルを通じて、経済・社会エリアに関するあらゆる情報をビジネスの世界に提供しています。
- 平均60のリサーチおよび出版物の指揮・管理を行っています。
- 消費者の権利保護活動を実施しています。
- 毎年、およそ50のパネル、セミナー、会議および情報議会を企画・運営しています。

イスタンブール商工会議所：ヨーロッパ最大の商工会議所

株式保有

イスタンブール世界貿易センター

テクノパークイスタンブール

イスタンブールコマース大学

ジャミーラ・スルタン・グローブ・イスタンブール

ルショッピング祭

イスタンブール商工会議所



ISTANBUL
CHAMBER OF INDUSTRY

使命

- ・国内外のベンチマークおよび研究室の視点から、知識を生成し、内部および外部の利害関係者と協力して政策とシステムを確立します。
- ・産業企業の価値を高める革新的なサービスを提供することにより、トルコのセクターの持続的発展を促進します。
- ・実業家のイメージを促進し、法律をつくり、履行する意思決定者を支援することによって、産業インフラと環境を積極的にリードします。

ビジョン

当会議所は、産業環境を形にし、トルコの産業の成長を世界規模で確実なものとする有力なステークホルダーとなることを目指します。当会議所の目標は、トルコの産業企業の持続的な競争力と能力を強化することです。

ICI の会員は、トルコの総製造業の 34% を生み出しています。

ICI の会員は、トルコの総生産労働力の 15% を雇用しています。

トルコの総輸出の約 36% は ICI のメンバーによって行われています。

活動のフィールド

投資インセンティブ証明書

開発計画に掲げた目標に沿った高付加価値投資を実現し、生産・雇用率を高め、地域の大規模な投資を高度な研究開発内容で奨励するための投資インセンティブが数多く付与されています。トルコの商工会議所は、関連するインセンティブ法、ターゲット製造業の基準に基づき、最大固定投資額1000万トルコリラの、イスタンブールで行われる投資のために投資インセンティブ証明書を発行しています。

産業会議

イスタンブール商工会議所は2002年以来、産業会議を開催しています。産業会議は、豊富な内容と独創性に富んだ討論環境で、グローバルな競争条件とグローバル化がもたらす機会に対して、会員が時代に足並みを揃えられるよう貢献することを目的に開催されています。

イノベーション

イスタンブール商工会議所は、強力な技術基盤を持つ高付加価値生産をサポートし、独自の技術を生産することができる企業を創造するよう努めています。当会議所は、イノベーションに焦点を絞り、持続可能な競争力をアドバンテージとする工業家を評価し、表彰しています。

産学連携

イスタンブール商工会議所の優先事項の一つは、大学と産業との間の効率的で、質の高い、現実的かつ有益なパートナーシップを促進し、限られたソースの合理的な使用を支援する力強いコーディネーターとして行動することです。



国際技術協力

イスタンブール商工会議所は、企業の国際的技術開発協業をサポートする「エンタープライズヨーロッパネットワークプロジェクト」を推進しています。当会議所は、技術、研究開発、イノベーション、知的財産権、プロジェクト管理のトレーニングに関するセミナーを開催したり、出版を行ったりしています。

環境・エネルギー

イスタンブール商工会議所は、1990年以来、会員の環境への取り組みをサポートしてきました。当会議所は、トレーニング、コンサルティング、意見形成、環境プロジェクト、カーボンフットプリント、廃棄物管理、鉱業、非衛生企業ライセンス、労働安全衛生と植林の分野での活動を実施しています。

エネルギー分野での業務は、工業上のエネルギー効率、現地の再生利用エネルギー源、エネルギー機器の現地製造、エネルギーファイナンスの利用、多様なソースからのエネルギー現地生産および ISO 50001 エネルギー管理システムの構築と原子力エネルギー産業に集中しています。

ICIの会員が創出した付加価値は、トルコ産業の合計付加価値の36%を占めています。

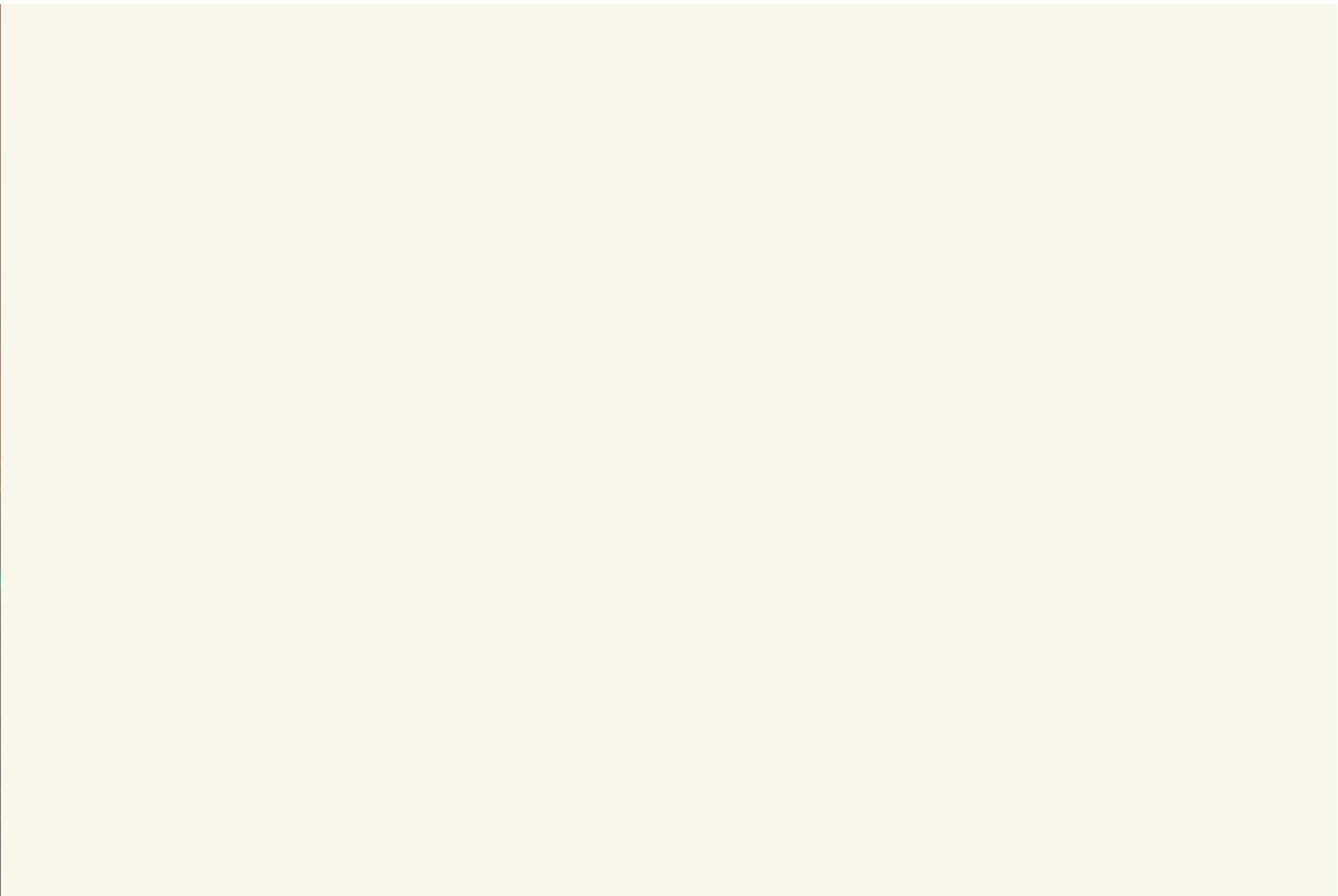
ICI の会員はトルコのトップ500企業の約 40% を占めています。

対外貿易

イスタンブール商工会議所は、会員が国際市場で競争力をつけ、潜在的なビジネスチャンスを開拓するために、対外貿易に関する情報共有、トレーニング、およびコンサルティング活動を推進しています。当会議所は、2008年以来、ヨーロッパ企業ネットワークのイスタンブール連絡事務所としてもサービスを提供しています。ヨーロッパ企業ネットワークは、会員が新しい顧客やパートナーを見つける手助けをすることにより、対外貿易のサポートを提供しています。

研究・出版物

イスタンブール商工会議所は、毎年、実業界と経済界の専門家が楽しみにしているトルコ最大500企業の1位と2位を発表しています。当会議所は、製造業や工業界が道路地図を示すのを助けるために、業界別レポートを作成しています。これは、トルコ産業の競争力を高めることに繋がります。イスタンブール商工会議所の月刊誌「サナイ」は、トルコの工業家と世論へ情報を広く発信し、会員が抱える問題に潜在的な解決策を提案したり、意見交換ができる機会を提供したりするプラットフォームとなっています。



イスタンブール での投資

 invest.istanbul

 info@invest.istanbul

 [@investinistgovtr](https://www.facebook.com/investinistgovtr)

 [@invest_in_ist](https://twitter.com/invest_in_ist)

